ロボット家電(電気掃除機)

家庭用

取扱説明書

高濃度
プラズマクラスター 7000 ＊1

形名

アール エックス　ブイ
RX-V80

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ご使用の前に、「安全上のご注意」を必ずお読みください。
この取扱説明書は、保証書・ご使用ガイド・準備ガイドとともに、いつでも見ることができる所に必ず保存してください。

＊1 当技術マークの数字は、高濃度プラズマクラスターイオン発生デバイス搭載の加湿空気清浄機を壁際に置いて、加湿空気清浄風量最大運転時に、適用床面積の部屋の中央付近(床上から高さ1.2m)の地点で測定した空中に吹き出される1cm³当たりのイオン個数の目安です。当商品はこの能力を持ったデバイスを搭載しております。

特 長

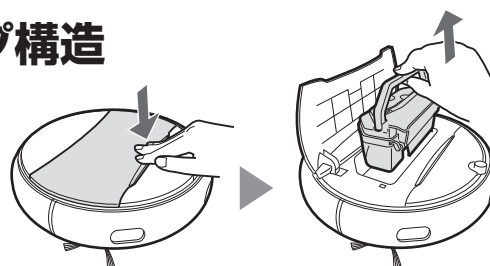
人工知能「ココロエンジン」搭載

15ページ

本体がユーザーからの操作や状況に応じて、返事や動作をおこない楽しく使う

上から簡単着脱ダストカップ構造

28ページ

取り出しやすくお手入れ簡単、清潔ゴミ捨て

高濃度プラズマクラスター(イオン濃度7,000個/cm3)搭載

動きながらお部屋中にプラズマクラスターイオンを放出

「エコロケーションテクノロジー走行システム」搭載

高感度超音波センサーで、障子やふすまなどの傷付きを抑える

よくあるご質問　もくじ

こんなときは？

ページ

安全上のご注意 1

必ずお守りください

人への危害、財産への損害を防ぐため、
お守りいただくことを説明しています。

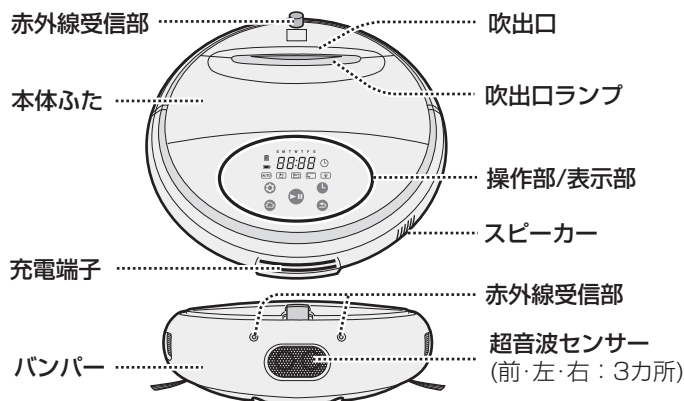
■ 誤った使いかたで生じる内容を次のように区分して、説明しています。

⚠ 危険	「死亡または重傷を負うおそれが高い」内容。
⚠ 警告	「死亡または重傷を負うおそれがある」内容。
⚠ 注意	「軽傷を負う、または財産に損害を受けるおそれがある」内容。

■ お守りいただく内容の種類を、次の図記号で説明しています。

してはいけないこと。	しなければならないこと。

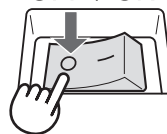
各部のなまえ

本体・充電台について

⚠ 警告　感電・火災・漏電・大けがを防ぐために

電源コード・ACアダプターは

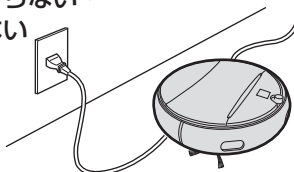
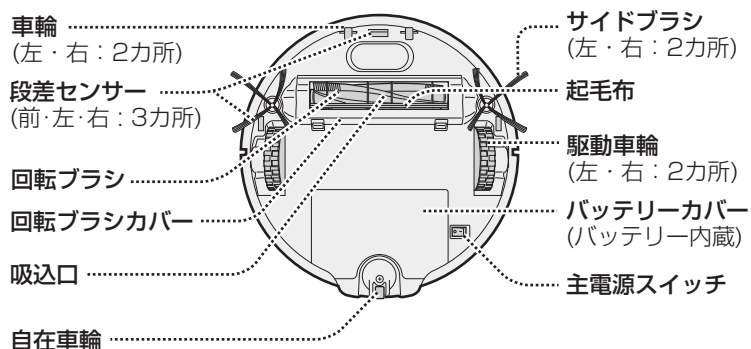
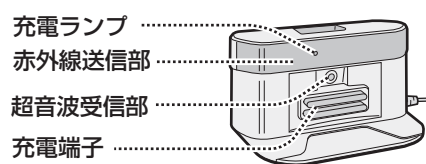
- **必ず付属のACアダプターおよび電源コードを使用する**
  延長コードは使用しないでください。
  (火災・感電・故障の原因)
- **電源プラグのほこりは定期的にとる**
  プラグを抜き、乾いた布で拭く。
  (プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因)
- **電源コードのプラグとACアダプターのプラグは根元まで確実に差し込む**
  (不完全な差し込みは、火災・感電・ショートの原因)

プラグを抜く

- **お手入れ・点検時には、必ず本体の主電源スイッチを「OFF」にし、充電台の電源プラグを、コンセントから抜く**
  (感電やけがの原因)

- **交流100V以外の電圧で使用しない**
  (火災・感電の原因)
- **タコ足配線をしない**
  (火災・感電の原因)
- **電源コードやACアダプターを破損させない**
  - 無理に曲げない・引っ張らない・ねじらない・束ねない・はさみ込まない・加工しない
  - 電源コードやACアダプターのコードを駆動車輪に巻き込ませない。
  - 傷付けない・重い物を載せない。
  (コードが傷み、火災・感電の原因)

- **ゆるんだコンセントは使わない**
- **電源プラグやACアダプターのプラグは濡れた手で抜き差ししない**
- **電源コード・ACアダプターが傷んだ場合は使わない**
  (感電・ショート・発火・けがの原因)

充電台

充電ランプ
赤外線送信部
超音波受信部
充電端子

異常・故障時にはただちに使用を中止する (発煙・発火・感電の原因)

- 主電源スイッチを「ON」にしたり、電源を入れても、ときどき運転しないことがある。
- 電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- 本体や充電台が変形したり、異常に熱い。
- 運転中ときどき止まる。
- 運転中に異常な音がする。
- こげくさいニオイがする。

▶ すぐに本体の裏側の主電源スイッチを「OFF」にし、充電台の電源プラグをコンセントから抜き、「こんなときは?」(38~41ページ) をご確認いただいてから、販売店に点検をご依頼ください。

使用できない場所・吸わせてはいけない物

● **引火性のある物のそばで使用しない、吸わせない**
- 灯油・ガソリン・線香・ろうそく
- ベンジン・シンナー
- タバコの吸殻
- トナーなどの可燃物
- じゅうたん洗浄剤などの泡状の物など

(爆発や火災の原因)

● **水まわり・トイレ・風呂場・屋根裏など、濡れた場所や、濡れるおそれがある場所、高温多湿の場所での使用や水の吸い込みは絶対にしない**
また、屋外やストーブなどの暖房器具の周辺では使用しない
(感電やショート・発火・変形・故障の原因)

● **ゴミ以外は吸わせない**
次の物を吸わせない
- 液体や湿ったゴミ
- 薬品類・油類
- ペットの排泄物
- 大量の砂や粉末
- 鋭利な物(ガラス・刃物・ピンなど)
- 大きな紙やビニールゴミ・ひも類

(内部の傷付きやゴミの詰まり・故障の原因)

● **テーブル、棚、たんす、冷蔵庫などの上や階段など、幅が狭い場所や、高い場所では使用しない**
(本体の落下によるけがや故障の原因)

● **次の場所でも使用しない**
- 食用油など油成分が浮遊している場所
- 理·美容院・クリーニング店など、スプレーや化学薬品を使う場所

(故障の原因)

安全上のご注意 必ずお守りください

本体・充電台について

⚠ 警告　感電・火災・漏電・大けがを防ぐために

ご使用時・お手入れ時は

- **本体が接触して事故をまねくおそれのある物は移動させる** （23ページ）
  - テーブルや棚の上にある火のついたろうそくや花瓶など。(本体が当たった衝撃で落下する場合があります)
  - 扇風機など本体と同じくらいの高さに操作部がある電化製品。 (本体が当たって電化製品の操作部を押す場合があります)

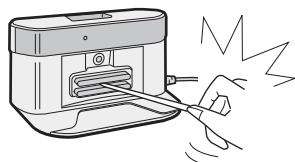
  (火災・けが・事故の原因)
- **お手入れ時は、指をはさまれないように注意する**

  (けがの原因)

- **本体・充電台の改造は絶対にしない**
  また、修理技術者以外の人は分解したり、修理をしない

  (火災・感電・けがの原因)

  修理はお買いあげの販売店、またはお客様ご相談窓口 （43ページ） にご相談ください。
- **充電中は、本体・充電台の充電端子に触れない** （4, 5ページ） (やけどの原因)
- **針金やピンなどの金属で、本体・充電台の充電端子に触れない**

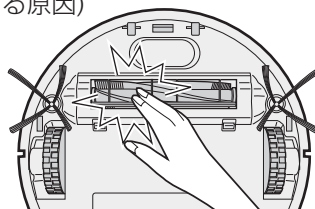
  (発熱・発火・感電の原因)

- **吹出口や吸込口** （4ページ） **をふさいだり、金属や燃えやすい異物などを入れたりしない** (感電・発火・故障の原因)
- **火中に投入したり、加熱しない**
  また、火やストーブのそば・直射日光の当たる場所・炎天下の車内など高温の場所に置かない

  (ショート・発火・液漏れ・爆発の原因)
- **本体に物をかぶせない**

  (過熱して発火の原因)
- **濡れた手でさわらない**

  (感電の原因)
- **動作中は、駆動車輪に触れない**
  また、本体の下に手や足を入れない

  (手などにけがをする原因)

  特にお子様にはご注意ください。

- **本体に乗ったり、重い物を載せたり、強い衝撃を与えない**

  (けがをしたり、本体の破損・故障の原因)

  特にお子様にはご注意ください。
- **子供だけで使用したり、幼児や乳幼児の手の届くところで使用しない**
  - 自分で意思表示ができない人や、自分で操作できない人も使用しないでください。

  (感電・事故・けがの原因)
- **犬や猫などのペットはケージやサークルに入れるか別の場所へ移動させる**

  (感電・事故・けがの原因)
- **本体・充電台に、水や洗剤をかけたり、洗ったりしない**

  (回転ブラシ・回転ブラシカバー・サイドブラシ・ダストボックス・HEPA(ヘパ)クリーンフィルターは除く)

  (感電やショート・発火の原因)
- **心臓の弱い方は、音量の設定に注意する**

  (心臓に悪影響を及ぼす原因)

注意 感電・火災・本体の故障・けがを防ぐために

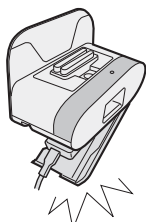
電源コード・プラグは

- **電源プラグを抜くときは、電源コードを持たず、必ず電源プラグを持って抜く**
  (感電やショート・発火の原因)
- **長期間使用しないときは、必ず本体の主電源スイッチを「OFF」にし、充電台の電源プラグをコンセントから抜く**
  (けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因)

使用時・お手入れ時は

- **本体・充電台の充電端子 (4, 5ページ) に液体を付着させない**
  (感電・ショート・過熱による変形・発火・故障の原因)
- **直射日光やろうそくの光を、本体・リモコンに当てない**
  (赤外線センサー誤反応による誤作動や故障の原因)
- **本体の超音波センサーに異物を入れない**
- **本体・充電台のセンサーや赤外線送信部・赤外線受信部・超音波受信部 (4, 5ページ) をふさがない**
  (動作不良・故障の原因)
- **センサーや車輪にシールやテープを貼らない**
  (誤作動や故障の原因)
- **傷みやすい敷物や床材(ワックスがけされた床・大理石の床など)では使用しない**
  (破損・傷付きの原因)
  - 破損させた場合は使用を中止してください。
- **毛足の長いじゅうたんの上では使用しない**
  (サイドブラシがからみついて、じゅうたんを傷める原因)
- **業務用には使用しない**
  - 本機は家庭用です

- **本体を運ぶときは、運転を停止させてから両手でしっかり持つ**
  (本体落下によるけがや故障の原因)
  - 操作部には触れないでください。
  - 駆動車輪や回転ブラシに指をはさまないよう、ご注意ください。
- **充電台を運ぶときは、裏ぶたを下にしないで持つ**
  (ACアダプター落下によるけがの原因)

- **誤作動防止のため、各センサーをお手入れする (32ページ)**
  (誤作動・本体落下によるけがや故障の原因)
- **ゴミ捨てランプが赤点灯したら、必ずゴミを捨てる (28ページ)**
  (吸込力の低下や故障の原因)
- **お掃除の前に、壊れやすい物・倒れやすい物・吸い込まれると困る物は片付ける**
  また、長いひもやコード類は片付ける
  (破損・傷付き・本体の故障の原因) (23ページ)
- **じゅうたん・マットなど敷物や座布団の長い飾り房は敷物の下に折り込む (23ページ)**
  (駆動車輪や回転ブラシが飾り房を巻き込んで、敷物が破れたり、本体が破損する原因)
- **本体がコードやひもに引っ掛からないように、充電台の電源コードは壁に沿わせる (17ページ)**
  また、他の製品のコードやひもも、引っ掛からないように片付ける
  (電源コード巻き込みなどによる故障や動作不良の原因)

安全上のご注意 3　必ずお守りください

バッテリーについて

危 険　感電や火災などの事故や大けがを防ぐために

- **バッテリーは本機以外の機器では使用しない**
  また、バッテリーを分解したり、改造したり、単独で充電しない
  修理技術者以外の人はバッテリーの交換をしない
  (火災・感電・けがの原因)
  バッテリーの交換はお買いあげの販売店、またはお客様ご相談窓口 (43ページ) にご相談ください。
- **端子に針金など金属類を接触させない**
  またネックレスやヘアピンなどといっしょに持ち運んだり、保管しない。
- **釘を刺す、ハンマーで叩く、踏みつけるなど、強い衝撃を与えたり、投げつけたりしない**
- **落下などにより変形したり、傷の付いたバッテリーは、使用しない**
- **火中に投入したり、加熱しない**
- **火やストーブのそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など高温の場所に置かない**
- **水につけない、濡らさない**
- **充電台は他の機器には使用しない**
  (発熱・発煙・破裂・発火・液漏れの原因)

- **必ず指定のバッテリーを使う**
  (発熱・発煙・破裂・発火の原因)
- **バッテリー内部の液体が漏れて目に入ったときは、こすらずに、すぐに水道水などのきれいな水で充分に洗ったあと、直ちに医師の治療を受ける**
  また、本体は乳幼児の手の届かないところに置く。
  (目に障害を与える原因)

警 告　感電・火災・漏電・大けがを防ぐために

- **バッテリーの異臭・発熱・液もれ・変色・変形・その他、今までと異なることに気付いたときは使用しない**
  (発熱・発煙・破裂・発火の原因)

- **バッテリー内部の液体が漏れて皮膚や衣類に付着したときは、すぐに水道水などのきれいな水で充分に洗う**
  また、本体は乳幼児の手の届かないところに置く。
  (皮膚に障害を与える原因)
- **エラー「E002」を表示したり、所定の充電時間を超えても充電満量にならない場合は充電をやめ、バッテリーの交換をお買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口 (43ページ) に依頼する**

注 意　感電・火災・漏電・大けがを防ぐために

- **充電は必ず0℃～35℃の環境でおこなう**
  (発熱・発煙・破裂・発火の原因)

お願い

本体についてのお願い

取扱いについて

● **本機は室内でご使用ください。また、室内であっても、玄関など粉塵の多い場所は、掃除しないでください**

● **表面がかたく、でこぼこした床(コンクリート床など)はお掃除しないでください**
(回転ブラシ・サイドブラシ・車輪類が早く摩耗する原因)

● **お掃除後、回転ブラシ・サイドブラシ・車輪類** (5 ページ) **に付いた砂ゴミは取り除いてください**
(そのまま使用すると、床面を傷付ける原因)

● **次の物は吸わせないでください**
誤って吸い込んだ場合は運転を停止して、ゴミを捨ててください
(本体内部の傷付きやゴミの詰まり・故障の原因)
- 水分を含んだゴミ(液体や湿ったゴミ)
- ペットの排泄物・大量の砂や粉末・ひも類
- 鋭利な物(ガラス・刃物・ピンなど)
- 大きなゴミ・大量のゴミを一度に吸わせる
- 通気性の悪い物
(食品用ラップやビニール・包装用フィルムなど)

● **細かい粉類**(石こう・セメント・チョークなど) **を吸わせた場合は、HEPA(ヘパ)クリーンフィルター をお手入れしてください** (29 ページ)

● **回転ブラシ・回転ブラシカバーは必ず取り付けて使用してください**

● **回転ブラシに注油しないでください**
(プラスチックが割れる原因)

● **センサー部にシールやテープを貼ったり、バンパーや車輪類を変形させたり、バンパーを無理に押し付けたりしないでください**
(誤作動の原因)

● **本体を引きずらないでください**
本体を持ち上げて移動させてください。

● **充電台の電源プラグは常にコンセントに差し込んでおいてください**
(プラグが抜けていると、本体が充電台に自動で戻れなくなり、充電できません)

● **吸込口の起毛布・車輪・自在車輪・駆動車輪** (5 ページ) **が摩耗した場合は、使用を中止し、お買いあげの販売店、またはお客様ご相談窓口** (43 ページ) **にご相談ください**
(摩耗したまま使用すると、床面を傷めるおそれがあります)

● **本体の近くではフッ素樹脂や、シリコーンを配合した化粧品など*は使わないでください**
*ヘアケア商品 (枝毛コート液・ヘアームース・ヘアートリートメントなど)、化粧品、制汗剤、静電気防止剤、 防水スプレー、つや出し剤、ガラスクリーナー、 化学ぞうきん、ワックスなど。
本体内部にフッ素樹や、シリコーンなどの絶縁物が付着し、プラズマクラスターイオンが発生しなくなることがあります。

その他

● **ご不在中に、ご家庭のセキュリティシステムなどが稼働しているときは、本機を運転させないでください。**
セキュリティシステムのカメラが、本機を侵入者と誤検知する場合があります。

● **運転中テレビの画面にノイズが発生することがありますがテレビ本体に影響はありません**

● **本機は家庭用です**
業務用としての使用はできません

● 照明の種類によっては、照明が原因で本体・リモコン・充電台の間で信号をやり取りできない場合があります。その場合はお買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口 (43 ページ) にご相談ください。

各部のなまえ・付属品

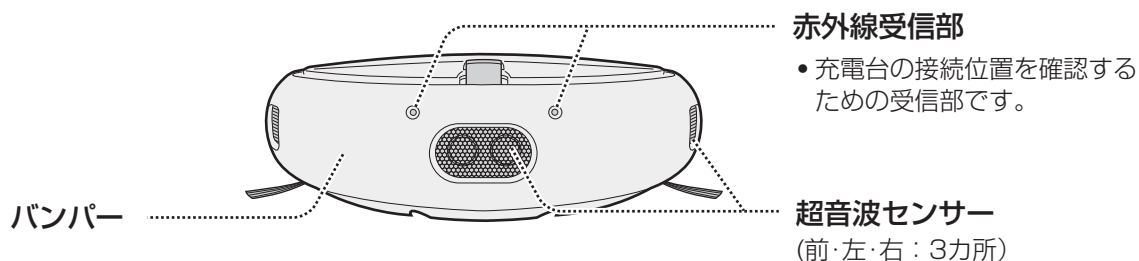
各部のなまえ

本体　表

前側

赤外線受信部
- 充電台の接続位置を確認するための受信部です。

バンパー

超音波センサー
(前･左･右：3カ所)

赤外線受信部
- リモコンと充電台からの赤外線を受信します。

吹出口
- 吹出口からプラズマクラスターイオンを発生します。

本体ふた (22, 28 ページ)

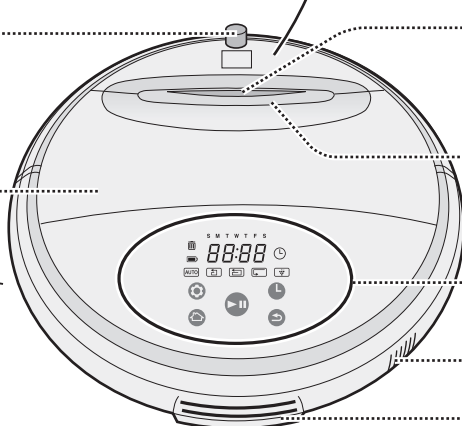
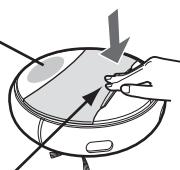
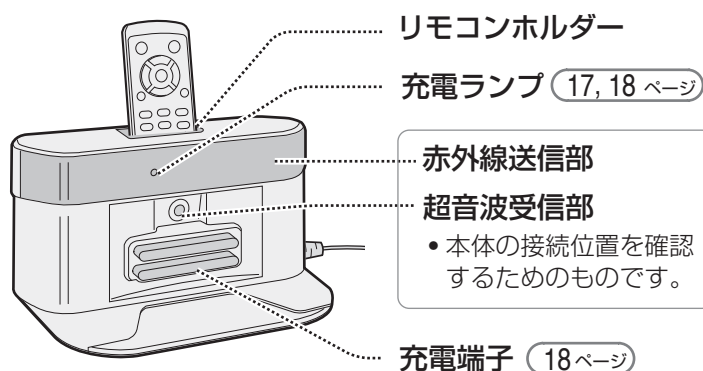
吹出口ランプ (14ページ)

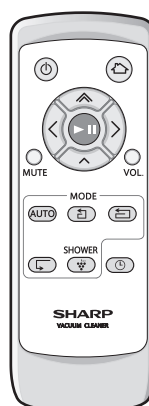
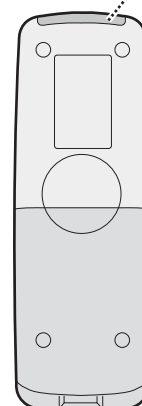
操作部/表示部

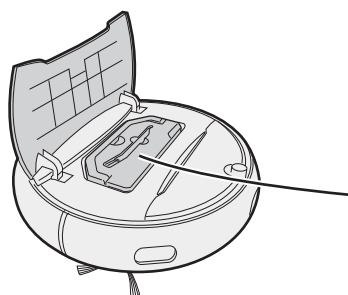
- 「● ● ●」マークを押してロックを解除してから開ける。

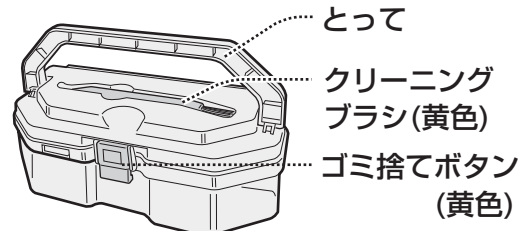
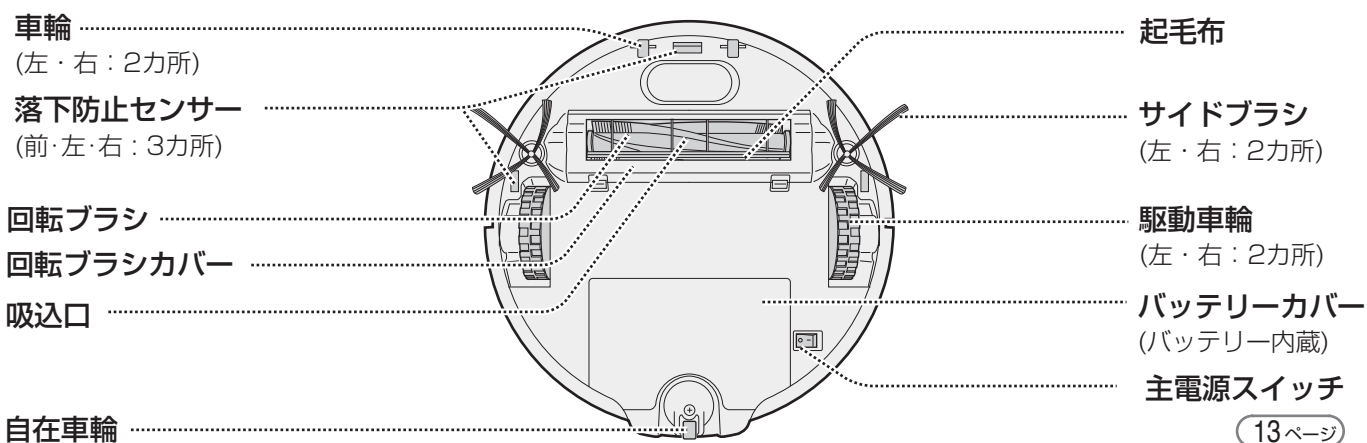
操作部/表示部 (12ページ)

スピーカー

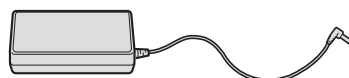
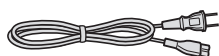
充電端子 (18ページ)

充電台

● 充電台には付属品のACアダプターと電源コードを接続して使います。(17ページ)

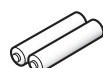
リモコン (12, 16 ページ)

● 包装箱の中の本体・リモコン・充電台・付属品をご確認ください。

本 体　内部

ダストボックス 28, 29 ページ

- HEPA(ヘパ)クリーンフィルター内蔵。
- ダストボックスに、ティッシュペーパーをはさむと、お手入れが楽になります。 22 ページ

本 体　裏

付属品

ACアダプター(1個)
(充電台用) 17 ページ

電源コード(1個)
(充電台用) 17 ページ

※電源コードは本製品以外に使用しないでください。

単4形マンガン乾電池(2本)
(リモコン用) 16 ページ

クリーニングブラシ(1本)
(黄色・ダストボックスに装着)
28, 29 ページ

交換用付属品

サイドブラシ(2個) 31 ページ

印刷物付属品(各1)

- 取扱説明書(本書)
- 準備ガイド
- ご使用ガイド
- 保証書
- 本体シール
- リモコンシール

※当商品は日本国内向けであり、日本語以外の説明書はありません。

This model is designed exclusively for Japan, with manuals in Japanese only.

操作部の見かた 1

本体ボタンは軽く触れるだけで操作できます。

本体ボタンとリモコンで操作できます

本体ボタン/表示部

数字表示部
- 時刻 17:10
- 各種設定番号 34ページ 1
- エラー番号 40, 41ページ E001

曜日表示 日 月 火 水 木 金 土
S M T W T F S

ゴミ捨てランプ 28ページ
赤く点灯したときはごみを捨ててください。

電池ランプ 19ページ

運転モード表示 20ページ

88:88

AUTO

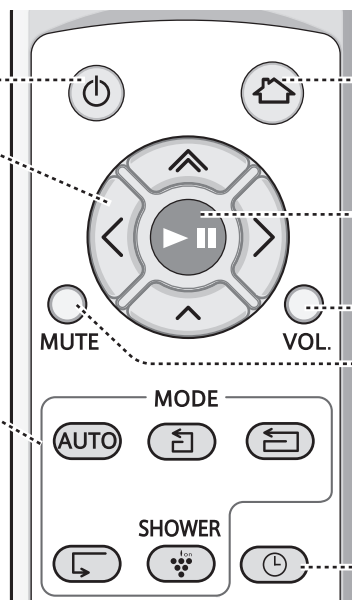
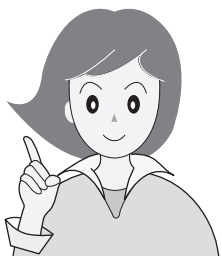
モード/設定ボタン
- 運転モードの選択 20, 24 ページ
- 各種設定内容の変更

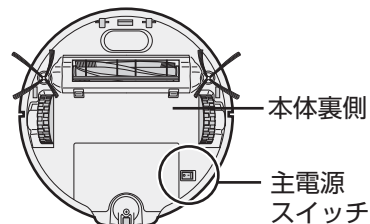
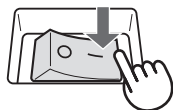
スタート/停止ボタン
- 電源 入/切 13ページ
- 運転 スタート/停止
- 各種設定内容の決定

充電ボタン 19, 25 ページ
本体を充電台に戻して充電する。

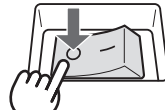
リモコン

- タイマーランプ (26, 27 ページ)
  - タイマー運転予約「オン」のときに点灯
- タイマーボタン (26, 27 ページ)
  - タイマー運転をしたい曜日と時刻の設定
  - タイマー運転予約のオン/オフ
- キャンセルボタン
  各種設定変更中にボタンを押すと、ひとつ前の設定に戻ります。

- 充電ボタン (19, 25 ページ)
  本体を充電台に戻して充電する。
- 運転スタート/停止ボタン (24, 25 ページ)
- 音量ボタン (14 ページ)
- 消音ボタン (14 ページ)
- タイマー運転 予約ボタン (27 ページ)

電源について

通常は主電源スイッチを「ON」にしたまま、ご使用ください。
電源の「入/切」は本体の操作部やリモコンでおこないます。

主電源スイッチ「ON」

「ON」を押す

主電源スイッチ「OFF」

「OFF」を押す

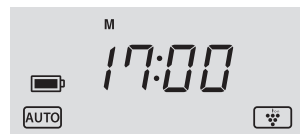
表示部がすべて消灯します

すべての操作を受け付けません。
充電もできません。

電源「入」

運転や設定変更などの操作ができます。

操作のない状態が約5分間続くと、バッテリーの消耗を抑えるため、自動で電源「切」になります※。

時刻・曜日を表示

電源「切」

運転などの操作ができません。

電池ランプのみゆっくり点滅

電源の「入/切」のしかた

本 体

電源「切」の場合は運転を停止してから3秒以上押す

電源「入/切」のときにメロディが流れます。
電源を入れるとあいさつをします。
（まれに設定していない言語であいさつするときもあります。）

※：ゴミ捨てランプ赤点灯時やエラー表示·お知らせ表示がある場合は、自動で電源「切」になりません。

操作部の見かた 2

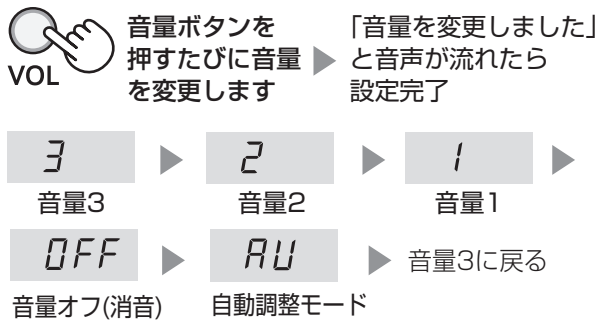
本体スピーカーから出る音について

音の説明	音量変更・消音	ココロエンジン「オフ」設定時
● **本体が発声する言葉** 15ページ 「こんにちは」･「ただいま」など、さまざまな状況に応じて、発声します。	○ できます	× 発声しません
● **エラー音声ガイド** 40, 41ページ エラー表示やお知らせ表示をしたときに流れます。	○ できます	○ 流れます
● **音声操作ガイド** 「設定変更できる項目」34ページの各設定を変更するときと、タイマー運転26ページの曜日･時刻設定完了時に流れます。	× できません	○ 流れます
● **電源「入/切」のメロディ**	○ できます	× 流れません

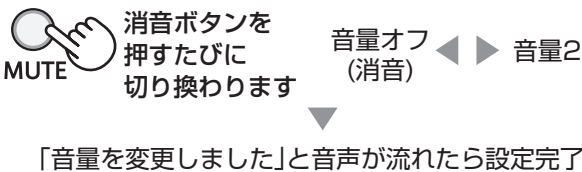
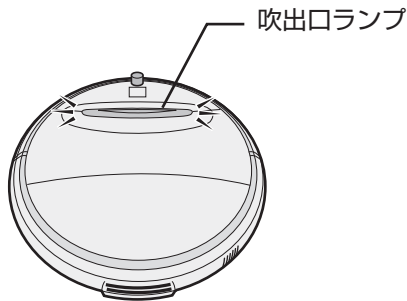
●**ボタンの操作音** 34, 36ページ
操作音の「オン/オフ」の切り換えができます。
音量変更はできません。

リモコンで音量を変更するとき

VOL **音量ボタンを押すたびに音量を変更します** ▶ 「音量を変更しました」と音声が流れたら設定完了

3 ▶ 2 ▶ 1 ▶
音量3 音量2 音量1
OFF ▶ AU ▶ 音量3に戻る
音量オフ(消音) 自動調整モード

- 最大音量は「音量3」です。
- 「自動調整モード」を選ぶと、夜間の音量が小さくなります。
  - 朝7時～夜8時：「音量2」
  - 夜8時～翌朝7時：「音量1」
- 本体ボタンで音量変更する方法は 34, 36ページ をご覧ください。

リモコンで音を消すとき

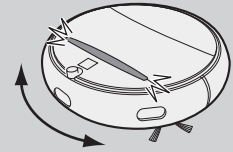
MUTE **消音ボタンを押すたびに切り換わります**
音量オフ(消音) ◀ ▶ 音量2
▼
「音量を変更しました」と音声が流れたら設定完了

本体のランプの見かた

条 件	吹出口ランプ
電源「入」	緑点滅 本体の気分によって点滅リズムが変化します。 (ココロエンジン「オフ」の場合は点灯) 15ページ
運転中	青
充電台に戻る間	水色点滅
充電中 主電源スイッチ「OFF」 電源「切」	消灯

コミュニケーション機能

人工知能「ココロエンジン」

本体は人工知能「ココロエンジン」を搭載しています。本体が状況に応じて発声したり、動作をするなど、本体とコミュニケーションをしながら楽しく使えます。

本体の状況(バッテリー残量など)や使用頻度などさまざまな条件で本体の気分が変化します。

そのときの本体の気分によって以下の動作が変わります。
- 返事の内容・メロディ
- 動きかた
- 吹出口ランプ(緑)の点滅リズム

気分と動作の例

- 下表は気分による動作の違いを説明するためのものです。状況に応じて動作が変わるため、本体が同じ気分でも下表のような動作をしない場合があります。
- 気分に応じて、設定した言語以外の言葉を話す場合があります。

本体の気分	「運転スタート」や「充電台に戻る」などの操作を受け付けたとき 受け付けた操作の動作に入る前に、以下の動きをします	電源「入」にしたとき
とても気分がいい	例 わかった♪ 3回、左右に動く 短い点滅を4回する	吹出口ランプが緑色に光り、徐々に明るくなってから徐々に暗くなるリズムで点滅を繰り返します。 気分によって点滅リズムが変化します。 • とても気分がいい　明るさがゆっくり変わりながら点滅 • 気分がいい • 普通の気分　明るさが速く変わりながら点滅 電源を入れるとあいさつをします。 (まれに設定していない言語であいさつするときもあります。)
気分がいい	例 はい♪ 1回、左右に動く 短い点滅を2回する	
普通の気分	例 はい、はい♪ 動作なし ゆっくり点滅する	

ココロエンジンで次の設定が変更できます (変更のしかたは 34, 36ページ をご覧ください)

■ココロエンジン　オン／オフ

- ココロエンジンを「オフ」に設定した場合

  本体やリモコンから操作を受け付けたときの返事や動作がなくなります。
  吹出口ランプが緑のときは点灯したままになります。

- ココロエンジンを「オフ」にして、再び「オン」に設定した場合
  本体の気分がご購入時の状態(気分がいい)に戻ります。

■本体の性格タイプ(本体の気分の変化のしやすさ)

- 気分が変わりやすいタイプ
- 気分が一定のタイプ
- いつもご機嫌なタイプ

ご購入時は「気分が変わりやすいタイプ」に設定しています。

■本体が発声する言語

標準語または関西弁を選べます。
ご購入時は標準語に設定しています。

準備する 1

準備・ご使用の手順

1 充電台を組み立てて、本体を充電する (17, 18 ページ)
- リモコンの電池を入れる。

2 本体が移動しやすいように部屋を片付ける (23 ページ)
- 本体を入れたくない部屋は、部屋の入り口を閉める。

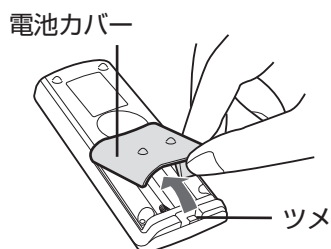
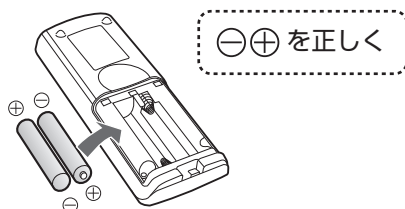
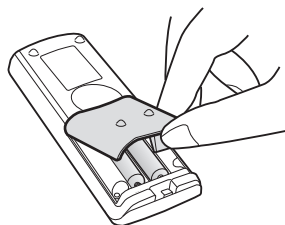
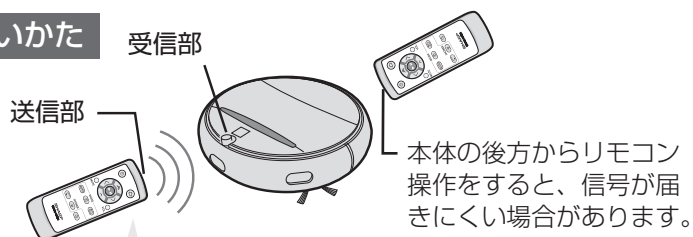
3 現在の日付・時刻を設定する (35 ページ)

4 運転モードを選んで運転する (20~25 ページ)

5 運転終了後、本体が自動で充電台に戻って充電する (25 ページ)

リモコンについて

電池の入れかた

1 リモコン裏側のツメを押しながら、電池カバーを開く

2 単4形乾電池を2本入れる

3 電池カバーを閉じる

使いかた

リモコンは本体の受信部に向ける

信号を送信できる範囲は、本体から約5m以内です

- リモコンと本体の間に信号をさえぎる物がないようにします。

お願い

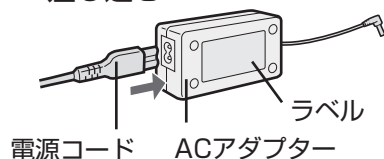
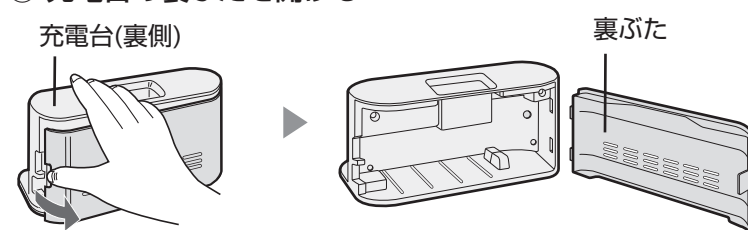
- **信号が届きにくいときは新しい電池に交換してください。**
  (交換の目安はマンガン乾電池で約1年です。使用する電池や使用条件により、1年未満で消耗することがあります。)
- 交換時は、2本とも新しい同じ種類の単4形乾電池をご使用ください。
- 液漏れや破裂による故障防止のために、長期間使わないときは、電池を取り出してください。
- 電池の溶液が目に入ったり、お肌や衣服に付いた場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。
- リモコンに衝撃を与えたり水に濡らしたりしないでください。また、直射日光の当たる場所やストーブなどの近くには置かないでください。(故障の原因)

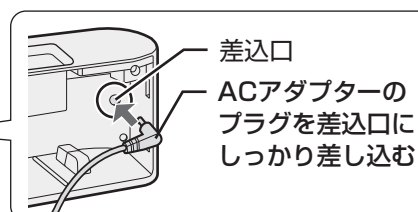
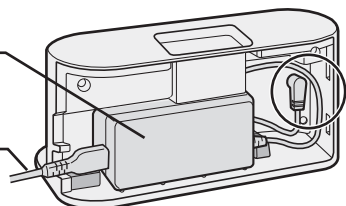
お知らせ

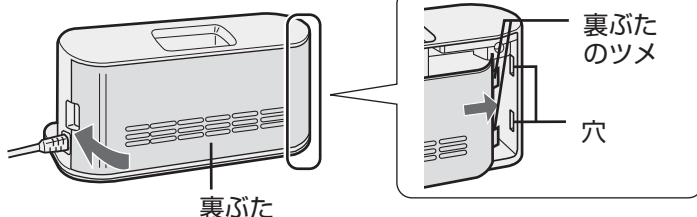
- 本体が充電台の前方から1m以内にある場合は、リモコンの信号が本体に届きにくい場合があります。

充電台を組み立てて設置する

1

① **電源コードのプラグをACアダプターにしっかり差し込む**

② **充電台の裏ぶたを開ける**

2

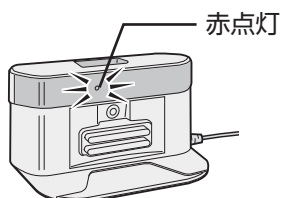
ACアダプターを充電台に入れる

3

裏ぶたのツメを充電台の穴に差し込み、裏ぶたを閉じる

- 裏ぶたが閉まらないときは無理に閉めずに、ACアダプターの向きを確認してください。
  ラベル面が手前にあると、裏ぶたが閉まりません。
- 裏ぶたでコードなどをはさまないようにご注意ください。

設置する

① **本体が充電台を見つけやすい場所に設置する**

- 本体をよく使う部屋。
- なるべく広く障害物の少ないところ。
- 直射日光の当たらないところ。
- 平らで段差やくぼみのないところ。
  (毛足の長いじゅうたん上など、充電台が不安定になる場所には設置しない)

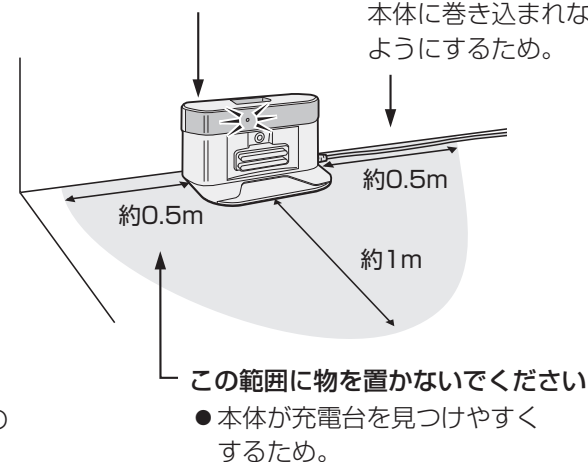
② **ACアダプターの電源プラグをコンセントに差し込む**

- 赤点灯しない場合は、ACアダプターの各プラグの差し込みを再度確認してください。

充電台は壁に付ける

- 充電台が本体に押されて移動することを防ぐため。

充電台の電源コードは束ねずに壁に沿わせる

- 運転中に電源コードが本体に巻き込まれないようにするため。

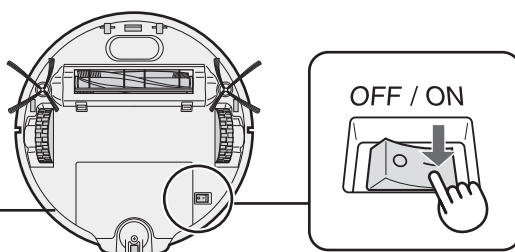
この範囲に物を置かないでください

- 本体が充電台を見つけやすくするため。

お願い
- **通常は充電台の電源プラグをコンセントから抜かないでください。**
  電源プラグを抜くと本体が充電台を見つけられず、充電台に戻れなくなります。

準備する 2

充電する

1

主電源スイッチを「ON」にする

主電源スイッチを「ON」にすると

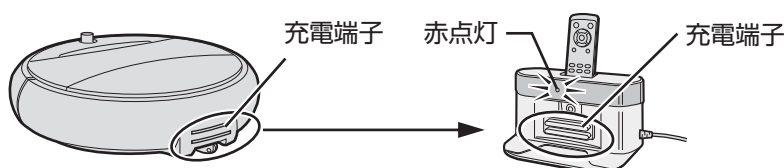
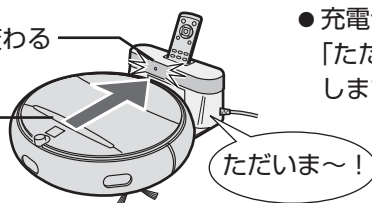
時刻を表示

●初めてお使いになるときは、充電完了後に現在の日付・時刻を設定してください。

35ページ

2

本体と充電台を接続する

●本体と充電台の充電端子を、やさしく押し付けるように接続します。

充電台に接続すると

●充電台に接続すると「ただいま」と発声します。

最大約4時間で充電満量になります。

充電中の表示

電池ランプが青点滅

充電完了後の表示

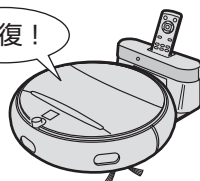
電池ランプのみゆっくり青点滅

●ゴミ捨てランプ赤点灯のとき (28ページ)と、エラー表示やお知らせ表示があるとき (40ページ) は、自動で電源「切」になりません。

充電完了

充電完了後

●充電が完了すると「回復」と発声します。

約5分後に自動で電源「切」になります

●**充電完了直後は、本体と充電台の充電端子が熱くなります。充電端子をさわらないでください。**
【やけどの原因】

お願い

本体を充電台に接続しても充電しない場合は、次のことをおこなってください。
① 充電台の電源プラグを抜き、主電源スイッチを「OFF」にする。
② 本体と充電台の充電端子に異物が付いていないか確認し、充電端子を乾いた布で拭く。
③ 充電台の電源プラグを差し込み、主電源スイッチを「ON」にする。

お知らせ

充電中に、充電台の電源プラグがコンセントから抜けたり、本体と充電台の接続が不充分な場合は、本体が充電台を探して戻る動作をします。電源プラグの差し込みや、本体と充電台の各充電端子に汚れなどついていないか、確認してください。

電池ランプ・充電時間

電池ランプの見かた

○：できる　×：できない

ランプの状態	バッテリー残量	運転	充電台に戻る
青（点滅）※	（充電中）	ー	ー
青（点灯）	充分	○	○
赤（点滅）	少ない（充電必要）	×	○
赤（速く点滅）	わずか（充電必要）	×	×

※電源「切」のときは、ゆっくり青点滅します。

- **バッテリーがなくなったときは、主電源スイッチを「ON」にしても何も表示しません。主電源スイッチを「ON」にしたまま、充電台に接続して充電してください。**
- **電池ランプが赤点滅のまま運転スタートすると、エラー「E000」を表示します。充電満量にしてから運転してください。**

赤点滅 E000

充電時間について

- **充電時間はバッテリー残量によって変わりますが、最大約4時間で充電満量になります。充電満量で約60分間、運転できます。**
  ただし、充電中に本体を使用したときや、長期間本体を使用していないときは、充電時間が4時間を超える場合があります。また、室温が0℃～35℃以外の温度で充電すると、「E001」を表示する場合があります。
- **充電満量になるまでの時間が4時間を大幅に超えるとき、また、充電満量にしても運転時間が極端に短いときは、バッテリーの寿命が近付いています。**
  エラー「E002」を表示したらバッテリーの交換をしてください。
  条件によっては、エラー「E002」を表示しない場合があります。エラーを表示しなくても、バッテリーの寿命の症状が現れたら、バッテリーの交換をしてください。 33ページ

充電について

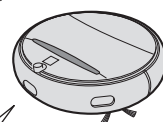
運転が終わると、本体が自動で充電台に戻ります。
本体のボタンやリモコンでも、充電台に戻せます。

本体が充電台から遠くにある場合は、充電台に戻れなかったり、戻るまでに時間がかかることがあります。

本体を充電台に戻すときは

こんなときは充電台に戻れません。本体を運んで戻してください

- バッテリー残量がわずかなとき（電池ランプが速く赤点滅）。
- 本体が家具などの障害物にさえぎられたり、段差や敷居を越えることができずに充電台に戻れないとき。
- 充電台の電源プラグがコンセントから抜けていたり、充電台が別の部屋にあるなど、充電台の設置に問題があるとき。充電台の設置状況を確認してください。 17ページ

バッテリー残量がわずかで充電台に戻れないときは、自動で電源「切」になります。

「助けて」と発声します。

本体を使用しないときは、本体を充電台に接続しておいてください

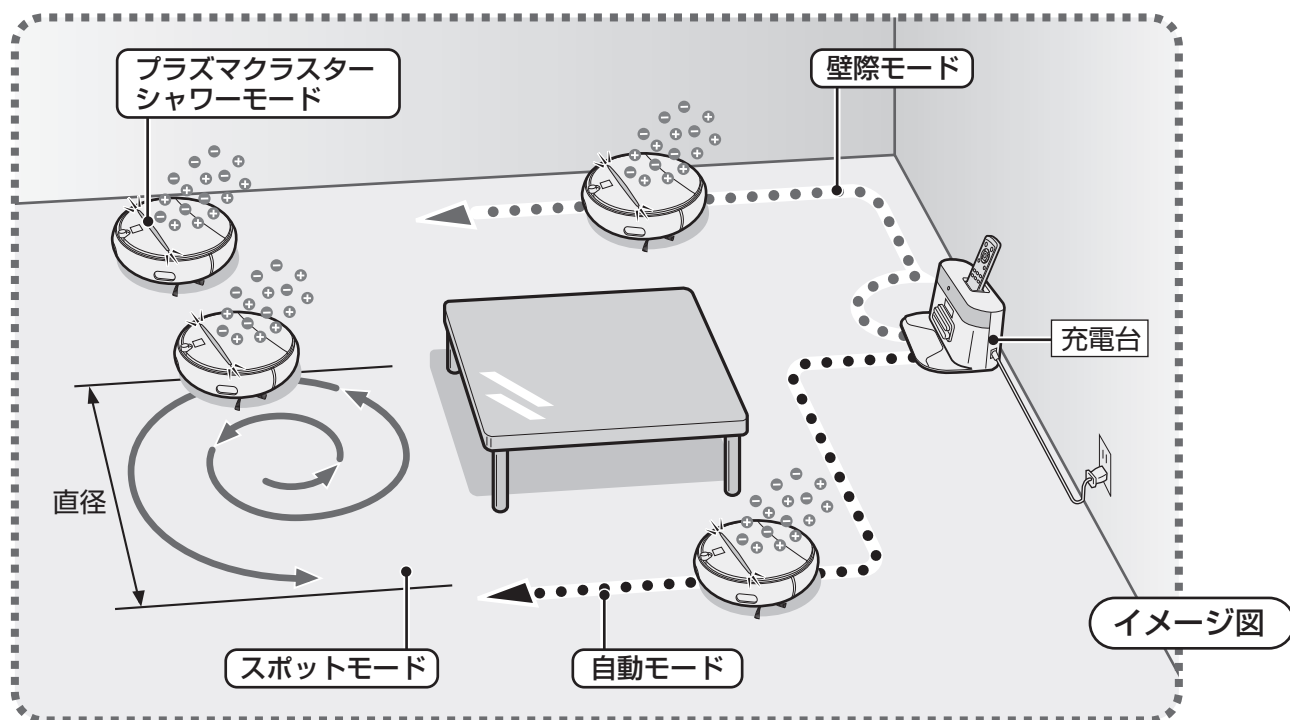
- 本体が充電台からはずれていると、電源「切」でもバッテリーが自然に減っていきます。
- 長期間本体を使用しない場合は、バッテリーの消耗を抑えるため、本体の主電源スイッチを「OFF」にして、充電台の電源プラグを抜いてください。

掃除する 1

運転モードの選びかた AUTO

運転のしかたは 24ページ

● プラズマクラスターイオンを発生しながら運転します。

運転モード 本体表示	操作方法 本体	操作方法 リモコン	運転内容
自動 AUTO	押すたびに切り換わります 自動 ↓ スポット(1m) ↓ スポット(2～4m) ↓ 壁際 ↓ プラズマクラスターシャワー ↓ 自動 ⋮ ▼ 運転スタート	AUTO	**おまかせお掃除に。** **お部屋全体を自動でお掃除します。** ランダムに進行方向を変えながら、お部屋をお掃除します。 充電満量の場合、約60分間お掃除したあと、自動で充電台に戻ります。
スポット(1m)			**お部屋の一部や狭い場所(四畳半程度)のお掃除に。** スポット(1m) 直径約1mの範囲 ● お子さんの食べこぼしなどのお掃除に。 スポット(2～4m) 直径約2mの範囲 ● お掃除の範囲を直径3mと直径4mに変更できます。 34, 36 ページ 外側に向かってらせん状にお掃除し、設定された範囲に到達すると、内側に向かってらせん状にお掃除しながら中心に戻ります。中心に戻ると自動で充電台に戻ります。(途中に障害物があると、反転してらせん状に運転します) ● 掃除の範囲は目安です。床面の種類によって範囲が若干異なる場合があります。
スポット(2～4m)			
壁際			**ほこりがたまりやすい壁際をていねいにお掃除したいときに。** 回転しながら壁を探し、壁を見つけると壁に沿ってお掃除します。 充電満量の場合、約60分間お掃除したあと、自動で充電台に戻ります。
プラズマクラスターシャワー			**お好きな場所で本体を止めたまま、プラズマクラスターイオンを発生させたいときに。** 本体が止まったまま、プラズマクラスターイオンを発生します。充電満量の場合、約60分間運転したあと、自動で充電台に戻ります。(本体が充電台に接続している場合は、自動で充電台から少し離れて運転します) ● お掃除運転はおこないません。

必要に応じて吸込力の「強」・「弱」の切り換えができます

ご購入時は吸込力「強」に設定しています。夜間など運転音が大きいと感じるときに「弱」にすると、「強」に比べて吸込力が弱くなり、運転音が小さくなります。

- 吸込力が弱いため、「強」のときよりも少ないゴミの量で、ゴミ捨てランプが赤点灯する場合があります。

「強」・「弱」の切り換えかた

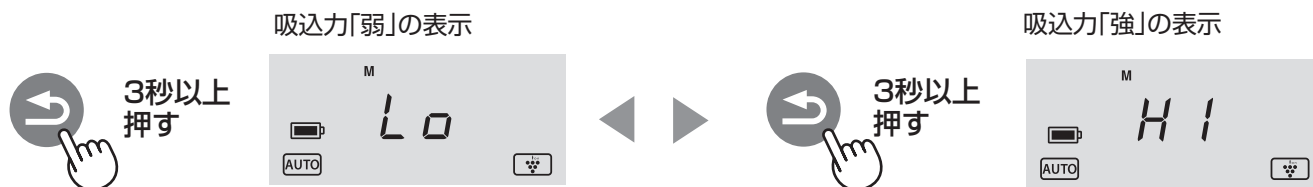
※本体ボタンで設定します。

電源「入」を確認してから

3秒以上押す

吸込力「弱」の表示

3秒以上押す

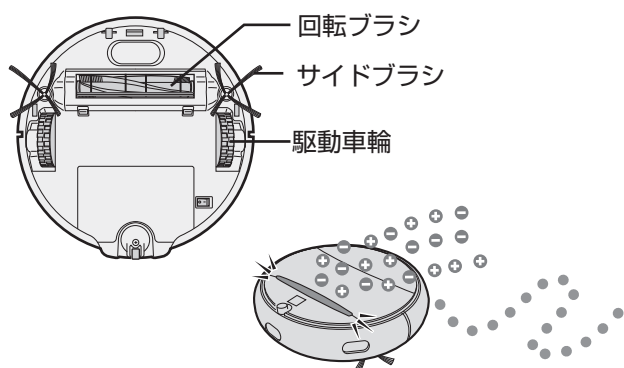
吸込力「強」の表示

吸込力の「強」・「弱」が切り換わります

時刻表示に戻る

掃除する 2

運転する前にお読みください

本体の動きについて

本体は駆動車輪で走行しながら、サイドブラシと回転ブラシでゴミを集めて吸い込みます。

本体を使用できない場所について
【敷物･床面の傷付き、本体の故障の原因】

- ふとん、毛布、座布団など。
- 毛足の長いじゅうたん
  (運転中に停止したり、サイドブラシがからみついてじゅうたんを傷めるおそれがあります。)
- ワックスが完全に乾いていない床。
- 水まわり、トイレ、風呂場、屋根裏、倉庫、屋外など。
  濡れた場所、また濡れるおそれがある場所や、高温多湿の場所。
- 暖房器具(ストーブ)など高温になるものの周辺。

本体が移動できない場合があります

- 高さ約10cm以下のすき間は、本体がはさまったり、通れない場合があります。
  (本体がすき間に入らないよう、つい立てなどですき間を隠してください。)
- 約1.5cm以上の段差は乗り越えられません。
  条件により、約1.5cm以下の段差やじゅうたんなど敷物の段差も、乗り越えられない場合があります。
- 日光が当たる場所は、本体が日光の赤外線を感知して、通らない場合があります。
  カーテンなどで日光を遮ると通ります。
- 黒色の床面や、フローリングの木目の黒い部分は、本体が段差と判断して、避ける動きをする場合があります。

段差や障害物によって動けない状態が続くと、安全のため、運転を停止します。

ゴミを吸えない場所があります

- ソファーの後ろなど、本体が入れない奥まった場所や狭い場所。
- 部屋の隅などサイドブラシが届かない場所。

その他

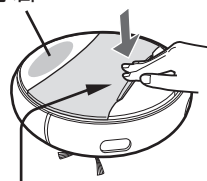
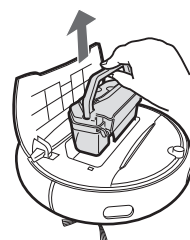
- 条件により、ゴミが残る場合があります。
- 小石など、小さくてかたいものを運転中に飛ばすおそれがあります。

ダストボックスにティッシュペーパーをはさむとフィルターのお手入れが簡単に

ティッシュペーパーをはさむとHEPA(ヘパ)クリーンフィルターのゴミの付着が減ります。

- ティッシュペーパーは市販の2枚1組のものを1組、または、はがしたもの1枚を広げて使ってください。

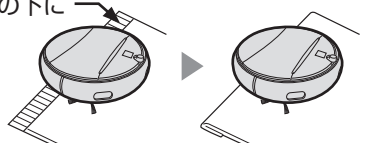
- ぬれたティッシュペーパーは使えません。
- ゴミを捨てるたびに、新しいティッシュペーパーに交換してください。

① 本体ふたの「● ● ●」マークを押してロックを解除し本体ふたを開ける

② ダストボックスを取り出す

運転の前に部屋を片付けてください

本体が接触して破損したり、事故をまねくおそれのある物は移動させる

- 障子やふすまなど、傷付きやすい建具
- 傷付きやすい家具や建物、屏風など
- こわれやすい花瓶・ガラス製品・鏡など
- テーブルや棚の上にある火のついたろうそくや花瓶など
  (本体が当たった衝撃で落下する場合があります)
- 扇風機など本体と同じくらいの高さに操作部がある電化製品
  (本体が当たって電化製品の操作部を押す場合があります)

吸い込まれると困る物は片付ける

- 吸い込まれやすい小物や高価な物
  (例：硬貨・アクセサリーなど)
- ペットの排泄物や液体類など吸い込むと、故障の原因となる物
- じゅうたんやマットなど、敷物や座布団などの飾り房

回転ブラシ・車輪・サイドブラシに巻き込まれやすい物は片付ける

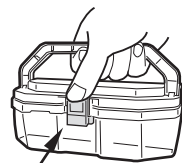
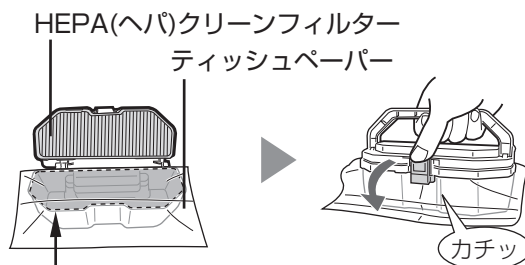
- テーブルクロスやカーテンの床に垂れ下がった部分
- 電源コード・ひも・ベルト・ビニール袋など
- 薄い布や薄い紙
  (例：タオル・ハンカチ・新聞紙など)

本体の移動を妨げる物は片付ける

- 脚のある家具(椅子など)
  ※お掃除中に、本体が椅子やテーブルの脚や、細長い家具にぶつかる場合があります。
  早くきれいに掃除するために、椅子などは机の上にあげてください。細長く軽い家具などは、転倒を防ぐため移動させてください。
- 雑誌や本など
- 薄くて滑りやすい敷物
  (例：台所マット・じゅうたんなど)
  ※本体が移動中に敷物を押す場合があります。
- 座布団やふとんなど
- 壁際に障害物(電源コードなど)がある場合、本体が障害物を避けようとして、壁際に乗り上げてしまうことがあります。

犬や猫などのペットはケージやサークルに入れるか、別の場所に移動させる

なります

③ ゴミ捨てボタン(黄色)を押してふたを開ける

④ HEPA(ヘパ)クリーンフィルターと、ダストボックスの間にティッシュペーパーをはさんでふたを閉める

⑤ ダストボックスを本体に入れて、本体ふたを閉じる

掃除する

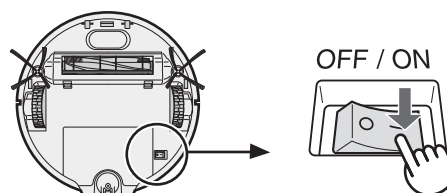
掃除する 3

運転のしかた AUTO

運転する前に

本体がスムーズに動けるように部屋を片付ける 23ページ

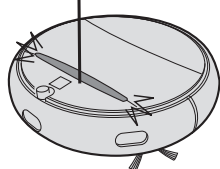
必要に応じて、運転したい場所に本体を置く

主電源スイッチが「OFF」の場合は「ON」にする

本体またはリモコンで運転する

① 電源「入」を確認する

電源「入」の状態

時刻を表示し、
自動モードに設定されます

緑点滅

電源「入」のしかた

② 本体またはリモコンから運転する

自動モードの場合

本 体

リモコン

または

運転スタート

自動モード以外の場合(例 壁際モード)

本 体

運転モードを選ぶ

選んだ運転モードが点灯

リモコン

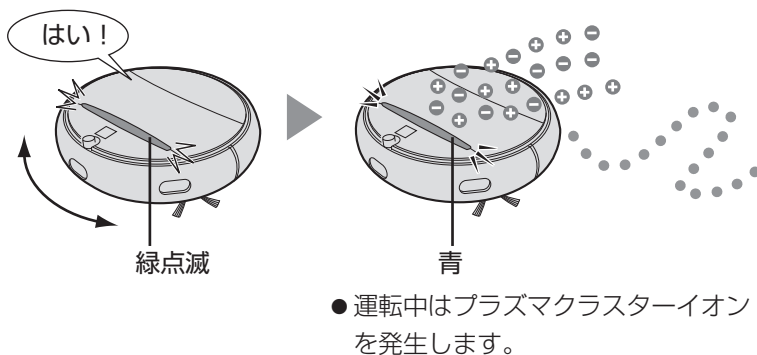
運転モードを選んで押す

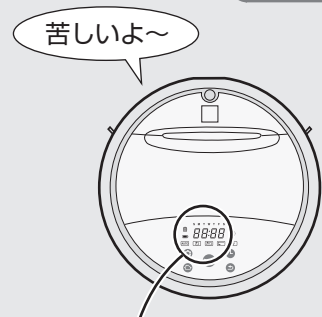
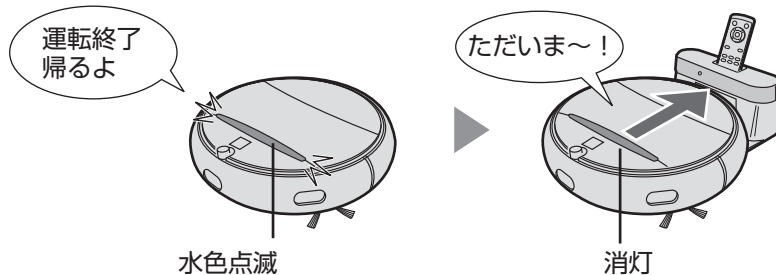
運転スタート

運転スタート後の動き

運転中

スタート操作を受け付けると、返事をして気分に応じた動作をおこなってから（15ページ）、選んだ運転モードで運転します。

● 運転中はプラズマクラスターイオンを発生します。

ゴミ捨てランプが赤点灯したり「U601」を表示した場合は必ずゴミを捨ててください。（28ページ）

● 「U601」は ▶II を押すと消えます。

運転後

自動で充電台に戻り充電を始めます

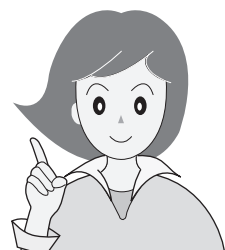
● 「自動」「壁際」「プラズマクラスターシャワー」モードは、充電満量の場合、約60分間運転後、充電台に戻ります。運転スタート時のバッテリー残量が少ない場合は、運転時間が短くなります。
● バッテリー残量が減って電池ランプが赤点滅に変わると、途中で運転を止めて充電台に戻ります。
● 本体が充電台を見つけられないまま、充電が切れる場合があります。その場合は、本体を運んで充電台に戻してください。

こんなとき	本体	リモコン
途中で止める	▶II ※	▶II ※
本体を充電台に戻して充電する	⌂	⌂

※運転を途中で止めてから、自動で電源「切」になる前に

再び または

を押すと、停止前と同じ運転モードで運転します。

掃除する

タイマー運転する

運転する曜日と時刻を設定する

※ 本体ボタンで設定します。

● タイマー予約の前に、日付・時刻設定 (35ページ) をおこなってください。

1

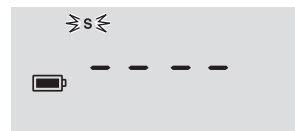
電源「入」を確認する (13ページ)

時刻を表示

17:00

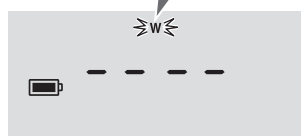
タイマー設定表示にする

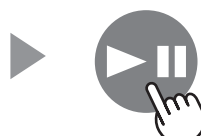
3秒以上押す

「曜日」が点滅する

● 前回の予約時刻を表示。
初めて設定するときは「-- --」を表示。

2

例 「水曜日の10：30」に設定する場合

「曜日」を選ぶ

「曜日」を決定する

「時」が点滅する

選べる曜日

日 → 月 → 火 → 水 → 木 → 金 → 土 → 毎日(日・月・火・水・木・金・土) →
平日のみ(月・火・水・木・金) → **休日のみ**(日・土) → **日** →…

● 「毎日」・「平日のみ」・「休日のみ」のいずれかを設定すると、以前設定した日～土曜日の開始時刻を消してから、各曜日に同じ開始時刻を設定します。設定後、日～土曜日を個別に選んで、開始時刻を再設定することもできます。

たとえば、既に日～土曜日までが設定された状態から、新たに「平日のみ：朝9時」を設定すると、月～金曜日は「朝9時」、土日は「設定なし」になります。さらに「金：朝10時」を追加設定すると、月～木曜日は「朝9時」、金曜日は「朝10時」、土日は「設定なし」になります。

設定中のボタンの使いかた

数字や選択項目がひとつずつ進む
(長押しすると連続で進む)

ひとつ前の
設定に戻る

選んだ内容を
決定する

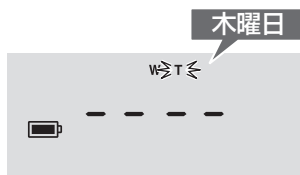
3

同様に「時」→「分」の順で設定する

他の曜日を設定する場合 **手順2に戻る**

「分」の設定が終わると、
「(次の)曜日」が点滅する

木曜日

設定を終了する場合

時刻表示に戻る

それぞれの曜日に1回、予約時刻を設定できます。
予約した曜日・時刻になると、自動モードで運転します。
お仕事などでお出かけ中に運転したいときなどに。

タイマー運転を予約する

設定内容の確認のしかた

① タイマー設定表示にする

3秒以上押す

② 確認したい曜日を選ぶ

押すたびに各曜日の設定時刻を表示する

③ 終了する

設定内容のキャンセルのしかた

① タイマー設定表示にする

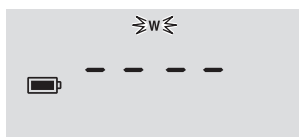
3秒以上押す

② キャンセルしたい曜日を選ぶ

例：水曜日を選択

③ キャンセルする

3秒以上押す

「-- --」表示になる

④ 複数の曜日をキャンセルするときは、手順②と③を繰り返す

⑤ 終了する

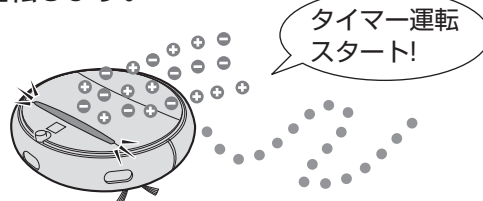
運転する前に本体がスムーズに動けるように部屋を片付けてください。23ページ

操作のしかた

電源「入」を確認して

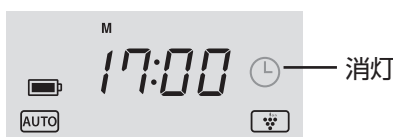
押すたびに予約の「オン」・「オフ」が切り換わります。

予約「オン」

予約した曜日・時刻になると自動モードで運転します。

運転スタート時に以下の状態になっている場合は、タイマー運転ができません

- 主電源スイッチが「OFF」のとき。
- 運転中のとき。
- バッテリー残量が少なく、電池ランプが赤点滅しているとき。
  エラー表示「E600」でお知らせします。
- ゴミがたまっているとき。
  エラー表示「E601」でお知らせします。

(エラー表示の説明は 40ページ)

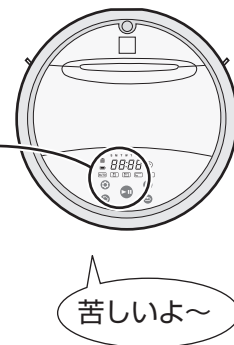
予約「オフ」

予約した曜日・時刻はメモリーしていますが、運転しません。

ゴミを捨てる

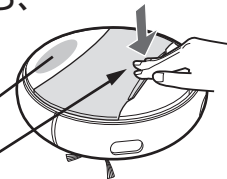
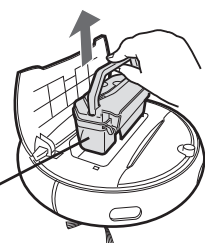
ダストボックスを取り出してゴミを捨てる

ゴミ捨ての時期

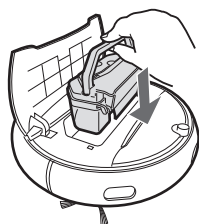
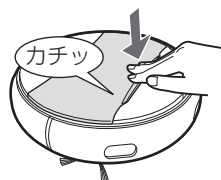
ゴミ捨てランプが赤点灯したり、「U601」を表示した場合は、必ずゴミを捨ててHEPA(ヘパ)クリーンフィルターをお手入れしてください。
そのままお掃除を続けると、フィルターが目詰まりして吸込力が弱くなります。

● 衛生面から、ゴミ捨てランプが赤点灯していなくても週に一度はゴミを捨ててフィルターのお手入れをしてください。

1 本体ふたの「● ● ●」マークを押してロックを解除してから、本体ふたを持って開ける

操作部/表示部

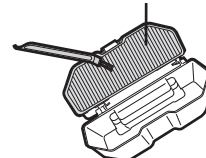
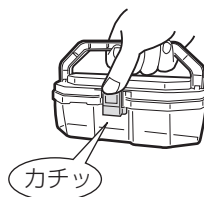
「● ● ●」マーク

2 ダストボックスを取り出して、ゴミを捨てる

3 ダストボックスを本体に入れる

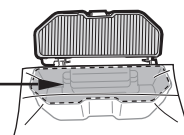
4 本体ふたを閉める

カチッ

ゴミの捨てかた

① ゴミ捨てボタンを押してふたを開ける

● ゴミが舞い散らないようダストボックスをゴミ箱に近づける。

② ゴミを捨てて、HEPA(ヘパ)クリーンフィルターのゴミやほこりを取る

③ ふたを閉める

● ティッシュペーパーをはさむと、フィルターのお手入れが簡単になります。 22 ページ

ご注意

● ダストボックス、HEPA(ヘパ)クリーンフィルターは正しく取り付けてください。付け忘れた場合は、運転時にエラー表示「E 102」でお知らせします。
● 必ず、ロックを解除してから本体ふたを開けてください。ロックを解除せずに、無理に開けるとロックが故障します。

お知らせ

● ゴミを捨てて、HEPA(ヘパ)クリーンフィルターをお手入れしても、ゴミ捨てランプが消灯しない場合は、主電源スイッチ「ON」のままダストボックスを入れ直してください。

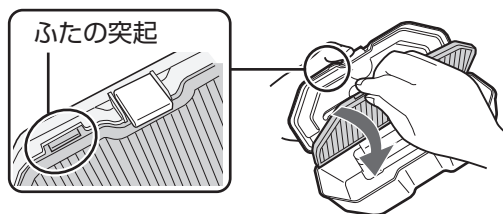
お手入れする 1

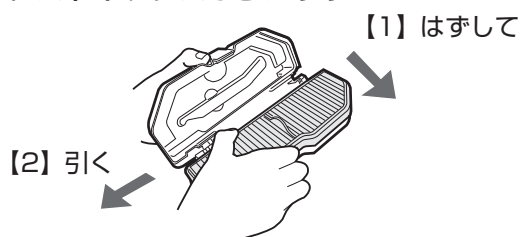
ダストボックス・フィルター　吸込力が弱くなったときや、汚れが気になるとき

ダストボックスとHEPA(ヘパ)クリーンフィルターは、はずして水洗いできます。

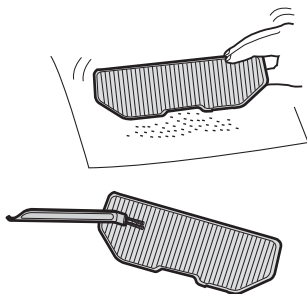
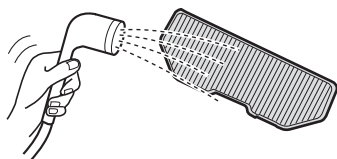
- 新聞紙などを敷いて、クリーニングブラシ(黄色)でお手入れしてください。
- 薬剤・お湯(約40℃以上)などを使用しないでください。

フィルターをはずす

① ふたの突起に指をかけて、HEPA(ヘパ)クリーンフィルターをふたからはずす

② HEPA(ヘパ)クリーンフィルターをダストボックスからはずす

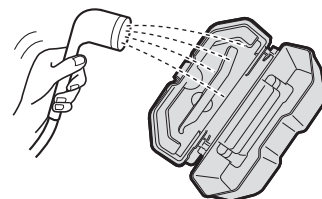
お手入れする

HEPA(ヘパ)クリーンフィルター

軽くたたいてゴミやほこりを落としたあと、クリーニングブラシで取る

- 強くこすらない、指で押さない。先のとがった物(つまようじなど)は使わない。【破損の原因】

吸込力が弱い場合は水洗いする

- **ニオイが気になる場合は、**衣類用漂白剤10mLを水1Lで薄めた液に約3時間つけたあと、水洗いする。

ダストボックス

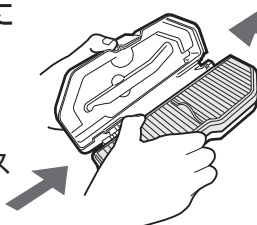
ゴミを取る

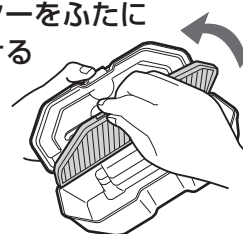
汚れが気になる場合は、水または薄めた中性洗剤で洗う

洗った後は風通しの良いところで充分に陰干しする　(乾燥時間の目安：1日)

【水分が残ったまま使用すると、ニオイの発生や故障の原因】　● ドライヤーなどで乾燥しないでください。

付ける

① HEPA(ヘパ)クリーンフィルターをダストボックスに取り付ける

【1】フィルターの軸の突起をダストボックスに取り付ける

【2】もう一方も取り付ける

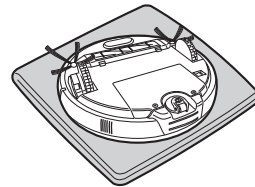
② HEPA(ヘパ)クリーンフィルターをふたに取り付ける

ご注意

- ダストボックス、HEPA(ヘパ)クリーンフィルターは正しく取り付けてください。付け忘れた場合は、運転時にエラー表示「E 102」でお知らせします。

お手入れする 2

お手入れの前に

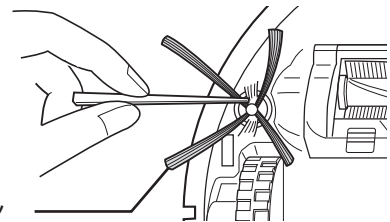
サイドブラシ・回転ブラシ・本体・充電台・車輪類 30~32ページ をお手入れする前に必ず、お読みください。

● 本体の裏側をお手入れする場合は、本体や床面に傷がつかないよう、マットなどを敷いてください。
また、裏側を強く押さないでください。
裏側を強く押すとロックが解除されて、本体ふたが開く場合があります。

お手入れ時は必ず、本体の主電源スイッチを「OFF」にし、充電台の電源プラグを抜く **【感電・けがの原因】**

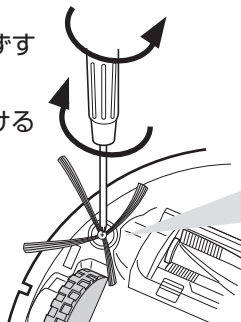
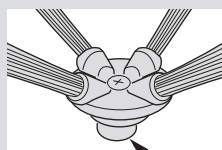
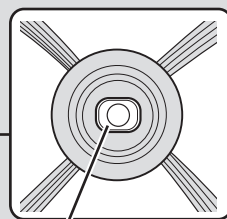
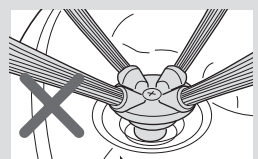
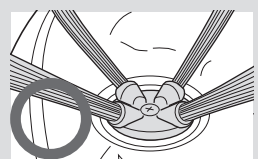
サイドブラシ　エラー表示が出たり、ゴミや毛がからみ付いたとき

サイドブラシの毛が抜けてきたら、新しいものに交換してください。 42ページ

お手入れする

サイドブラシに付いたゴミをピンセットなどで取り除く

交換する

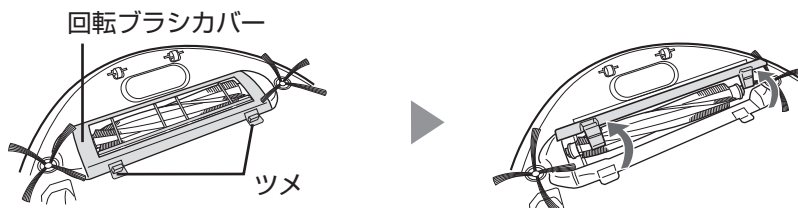
① サイドブラシのネジをプラスドライバーではずす

② 新しいサイドブラシを取りはずしたネジで取り付ける

本体の突起とサイドブラシの穴の向きを合わせて取り付けてください。向きが合わないと、運転中にサイドブラシがはずれてしまいます。

サイドブラシが浮いている

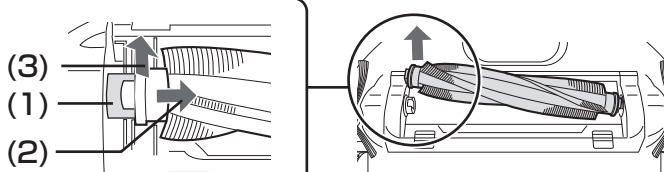
回転ブラシ　エラー表示が出たり、糸くず・輪ゴム・毛髪・ペットの毛などがからみ付いたとき

ブラシ部分が摩耗したら、新しいものに交換してください。 42 ページ

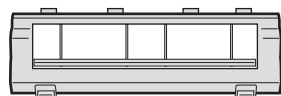
はずす

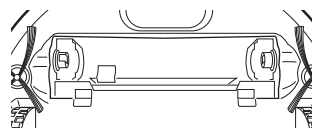
① ツメを押しながら、回転ブラシカバーをはずす

② 回転ブラシを左側からはずす

(1)
軸受け(左)の凹部分を上に向ける

(2),(3)
回転ブラシを右側に押しながらはずす

お手入れする

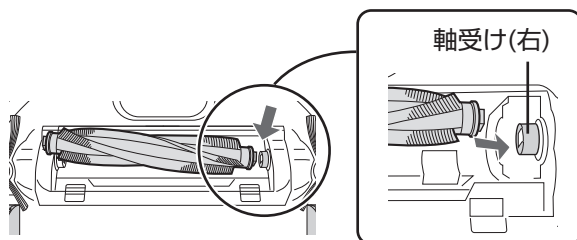
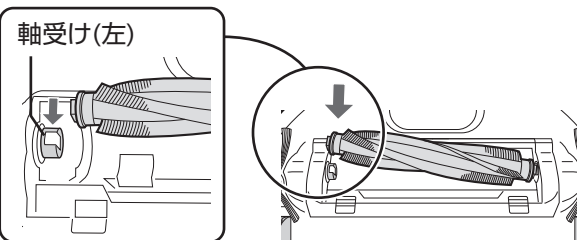
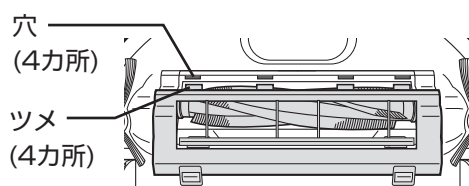
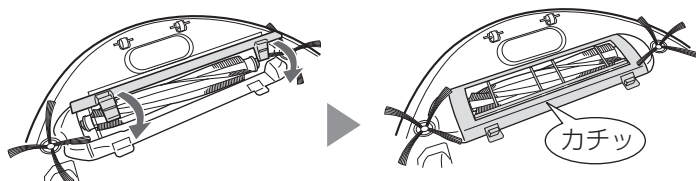
からみ付いた髪の毛や糸くずなどはハサミで切り取る

水または薄めた中性洗剤を含ませた布で汚れを拭き取る
シンナー・ベンジン類は使わない【変質や変色の原因】

○：水洗い可

○：水洗い可

×：水洗い不可

水洗い後は風通しの良いところで充分に陰干しする
【水分が残ったまま使用すると、ニオイの発生や故障の原因】

付ける

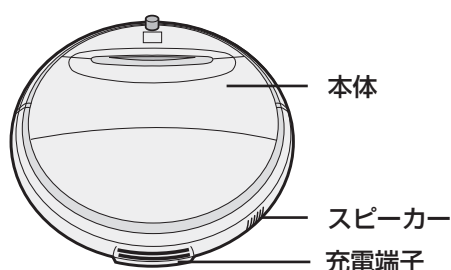
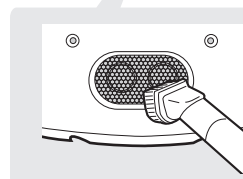
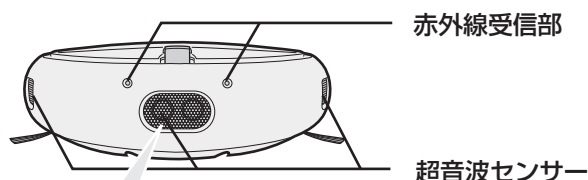
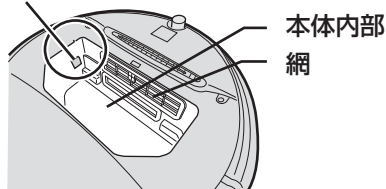
① 片方の回転ブラシの軸を本体の軸受け(右)に差し込む

② もう一方の回転ブラシの軸を本体の軸受け(左)に差し込む

③ 回転ブラシカバーのツメを本体の穴に差し込む

④ 回転ブラシカバーを閉める

サイドブラシを回転ブラシカバーにはさみ込まないようにご注意ください。

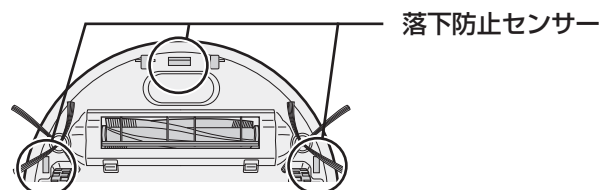
お手入れする 3

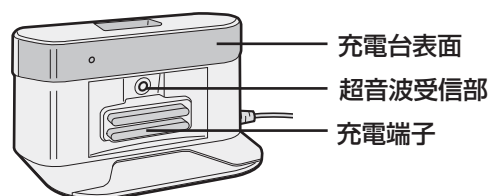
「お手入れの前に 30 ページ」を必ず読んでから、お手入れしてください。

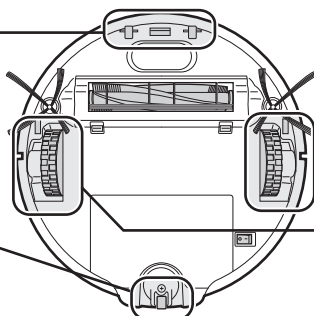
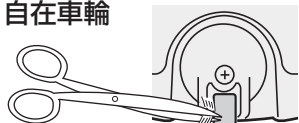
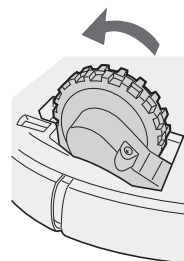
本体・充電台　エラー表示が出たときや、汚れが気になるとき

本体

- **本体内部のゴミを取り、表面や本体内部を水または薄めた中性洗剤を含ませた布で汚れを拭き取る。**
  シンナー・ベンジン類は使わないでください。【変質や変色の原因】
- **センサー類(赤外線受信部・落下防止センサー・ダストボックスセンサー)は、乾いた柔らかい布で、細かい所は綿棒で汚れを拭き取る。**
- **本体内部の網や、超音波センサーの網やスピーカーに詰まったゴミは取り除く。**
  先のとがった物(つまようじなど)は使わない。【破損の原因】
- **本体と充電台の充電端子に異物が付いた場合は取り除く。**

本体
スピーカー
充電端子
赤外線受信部
超音波センサー

ご家庭の掃除機の弱モードでブラシが付いたノズルで軽くほこりを取る
- ブラシを網目の中に入れないでください。

ダストボックスセンサー
本体内部
網

充電台

表面は水または薄めた中性洗剤を含ませた布で汚れを拭き取る。
シンナー・ベンジン類は使わないでください。
【変質や変色の原因】
超音波受信部は乾いた柔らかい布で、細かい所は綿棒で汚れを拭き取る。

車輪類　エラー表示が出たり、ゴミや毛がからみ付いたとき

車輪にからみ付いたゴミを取る(取りにくい場合は、先の細いハサミやピンセットなどで取り除く)

バッテリーの交換

警告

修理技術者以外の人は、
分解したり、修理したり、
バッテリーの交換をしない

【火災・感電・けがの原因】

バッテリーの交換はお買いあげの販売店等にご依頼ください

本機のバッテリーはお客様ご自身では交換できません。お買いあげの販売店、またはお客様ご相談窓口 (43ページ) **にバッテリーの交換をご依頼ください。**

バッテリーは消耗品です。繰り返し使用することで劣化し使用時間が徐々に短くなります。バッテリーの劣化は、使用状況や動作環境によって異なりますが、右のいずれかの場合は、新しいバッテリーと交換する必要があります。

（交換費用は有料です。交換をご依頼のさいにお問い合わせください。）

- エラー表示「E002」を表示したとき。(40ページ)
- 充電満量になるまでの時間が4時間を大幅に超えるとき。
- 充電満量にしても、運転時間が極端に短くなったとき。

お知らせ ● バッテリーの交換の目安は約3年です。

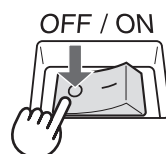
製品を廃棄するときはバッテリーのリサイクルにご協力ください

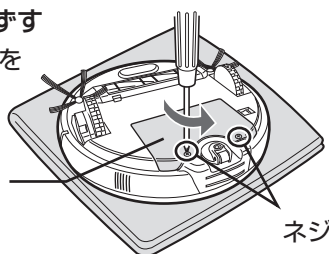
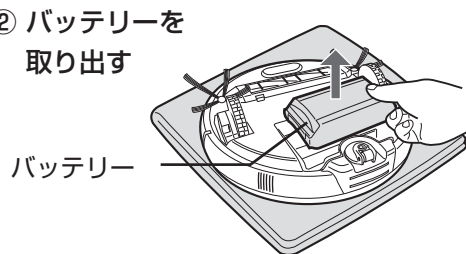
※製品廃棄時以外はバッテリーを取り出さないでください

バッテリー(リチウムイオン充電池)は、リサイクル可能な貴重な資源です。
製品を廃棄したときに不要になったバッテリーは、「当店は充電式電池のリサイクルに協力しています」のステッカーを貼ったシャープ製品取扱店へご持参ください。

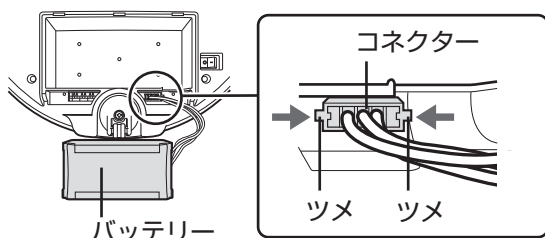
1

① **バッテリーを完全に使いきったことを確認する**
主電源スイッチを「OFF」→「ON」にしても、本体に何も表示しない場合は、バッテリーを使いきっています。

② **主電源スイッチを「OFF」にする**

2

① **バッテリーカバーをはずす**
バッテリーカバーのネジをプラスドライバーではずす。

② **バッテリーを取り出す**

3

① **バッテリーのコネクターを引き抜く**
ふたつのツメを割り箸などで押さえながら引き抜く。

- 金属性の物でツメを押さえないでください。
【ショートの原因】

② **コネクターの端子部分にテープを巻いて絶縁する**

- はずしたバッテリーは、本体に再接続しないでください。
【バッテリーの液漏れ・発熱・破裂・発火の原因】

設定を変更する 1

設定変更できる項目

設定番号「2～7」の設定のしかたは 36ページ

項目	設定番号	設定内容（初期値 ：初期設定内容）	備考
日付・時刻設定	1	——	●設定のしかたは 35ページ
ココロエンジン オン／オフ切換	2	on（オン）［初期値］ ▶ OFF（オフ） ▶ オンに戻る	●「ココロエンジンオフ」設定時の説明は 15ページ
性格タイプ設定	3	A（気分が変わりやすいタイプ）［初期値］ ▶ b（気分が一定のタイプ） ▶ C（いつもご機嫌なタイプ） ▶ 気分が変わりやすいタイプに戻る	●「性格タイプ」の説明は 15ページ
言語設定	4	A（標準語）［初期値］ ▶ b（関西弁） ▶ 標準語に戻る	
スポットモード (2～4m) 範囲設定	5	2（直径2m）［初期値］ ▶ 3（直径3m） ▶ 4（直径4m） ▶ 直径2mに戻る	
音量設定	6	3（音量3） ▶ 2（音量2）［初期値］ ▶ 1（音量1） ▶ OFF（音量オフ） ▶ AU（自動調整モード） ▶ 音量3に戻る	●音量の設定内容の説明は 14ページ
ボタン操作音 オン／オフ切換	7	on（操作音オン）［初期値］ ▶ OFF（操作音オフ） ▶ 操作音オンに戻る	
設定を初期化する	8	——	●設定のしかたは 37ページ

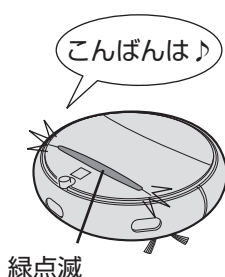
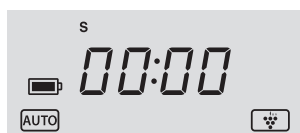
必ず、「日付・時刻」の設定をしてください。設定しないと、タイマー運転 （26ページ）や音量の「自動調整モード （14ページ）」などの機能が使えません。

現在の日付・時刻を設定する　※ 本体ボタンで設定します。

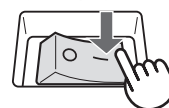
- 初めてお使いになるときは、充電完了後にまず、日付・時刻を設定してください。
- 3週間以上、主電源スイッチを「OFF」にすると、内蔵の時計用バッテリーが放電して設定した日付・時刻が消えることがあります。(「00：00」を表示)その場合はもう一度、日付・時刻を設定し直してください。

1

電源「入」を確認する

時刻を表示

電源「切」の場合は電源「入」にする

本 体

主電源スイッチが「OFF」の場合は「ON」にする

2

設定番号表示にする

3秒以上押す

「1」を決定する

3

A：「2012年」を設定する場合

「年」を決定する

「月」表示に変わる

B：「2012年」以外の場合

「年」を変更する

「年」を決定する

設定中のボタンの使いかた

数字や選択項目がひとつずつ進む(長押しすると連続で進む)

ひとつ前の設定に戻る

選んだ内容を決定する

4

同様に「月」→「日」→「時」→「分」の順で設定する

- 「分」の設定が終わると、「現在の日付時刻を設定しました」と音声が流れる。

その後、次の設定番号を表示する。

設定を終了する

時刻表示に戻る

設定を変更する

設定を変更する 2

設定変更のしかた ※ 本体ボタンで設定します。

34ページの設定番号「2～7」の設定内容を変更できます。

1

電源「入」を確認する 13ページ

時刻を表示

設定番号表示にする

3秒以上押す

2

例 スポットモードの運転範囲を直径4mに変更する場合

設定番号を選ぶ

「5」を決定する

設定内容表示に変わる

設定中のボタンの使いかた

数字や選択項目がひとつずつ進む
(長押しすると連続で進む)

ひとつ前の
設定に戻る

選んだ内容を
決定する

3

設定内容を変更する

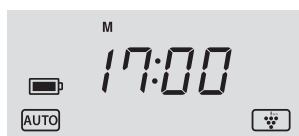
決定する

設定番号表示に戻り、
次の設定番号を表示する

他の項目を変更したい場合は、手順2に戻り、同様の操作をします。

4

設定を終了する

時刻表示に戻る

設定内容をメモリーします。

- 設定途中のまま放置すると、1分後に自動で時刻表示に戻ります。設定途中の変更内容はメモリーしません。

設定内容の確認のしかた

① 3秒以上押して設定番号表示にする

② 確認したい設定番号を選ぶ

③ 選んだ設定番号を決定し、設定内容を確認する

設定内容を表示する

④ 設定番号表示に戻す

⑤ 設定を終了する

時刻表示に戻る

17:00

複数の設定番号の設定内容を確認する場合

【1】1つ目の設定番号の設定内容を確認する

▶ 上記「設定内容の確認のしかた」の手順①～③までおこなう

【2】2つ目以降の設定番号の設定内容を確認する

▶ 設定番号表示に戻り上記手順②と③を繰り返す

【3】設定を終了する

▶ 上記手順④と⑤をおこなう

すべての設定を初期化する

初期化すると、34ページの各項目の設定内容がご購入時の状態に戻ります。

● 現在の日付･時刻、タイマー運転を設定した曜日･時刻も消去されます。

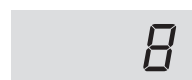
1 電源「入」を確認して設定番号表示にする

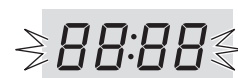
3秒以上押す

2 設定番号「8」を選ぶ

● 設定中のボタンの使いかたは左ページの手順2をご覧ください。

3 「8」を決定する

「8」の点滅が終わる

4 「初期化しますか?」と音声が流れたら

「88:88」が点滅する

5 「本当に初期化しますか? 初期化する場合はモードボタンとタイマーボタンを同時に押してください」と音声が流れたら

同時に3秒以上押す

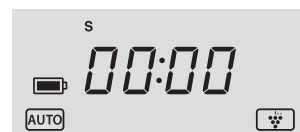
「88:88」の点滅が終わる

88:88 ▶ 「設定を初期化しました」と音声が流れる ▶

設定番号表示に戻る

6 設定を終了する

時刻表示に戻り「S(日曜日)　00:00」を表示する

設定を変更する

こんなときは? 1

	こんなとき	お調べください	参照ページ
本体	いつも動作が異なる	●本体の気分や状況により、本体の発声や動作が異なります。本体の動作が気になる場合は、ココロエンジンを「オフ」にしてください。	15,34,36
	本体の発声やメロディ音が流れない	●ココロエンジンを「オフ」にしているか、または音量「オフ」にしていませんか。	14
	操作の途中で本体の表示が止まる	●主電源スイッチを「OFF」にしてから、もう一度「ON」にしてください。	—
	主電源スイッチを「ON」にしても、表示と音声が出ない	●バッテリー残量が極端に少なくなると、表示と音声が出なくなります。主電源スイッチを「ON」にしたまま、充電台に接続して充電してください。	—
	運転しない	●本体裏側の主電源スイッチが「OFF」になっていませんか。主電源スイッチを「ON」にしてください。	13
		●エラー「E ○○○」を表示していませんか。原因を取り除いて本体の ▶II を押して、表示を消してから、運転をしてください。	40,41
		●エラー「E000」を表示していませんか。本体の主電源スイッチが「ON」なのに、本体を電源「入」にできない場合や、本体の電池ランプが赤点滅している場合は、充電不足です。本体を充電台に運んで充電してください。	19,40
		●リモコンの電池が切れていませんか。新しい電池に交換してください。また、リモコンの電池の ⊕⊖ が逆になっていませんか。電池を正しく入れてください。	16
		●リモコンを本体に向けずに操作したり、本体とリモコンの間に障害物がありませんか。リモコンを確実に本体に向けて操作してください。	16
		●本体が充電台から前方1m以内にある場合は、リモコンの信号が本体に届きにくい場合があります。本体を充電台から1m以上離して、リモコンで操作してください。	—
		●エラー「E 102」を表示していませんか。ダストボックスとHEPA(ヘパ)クリーンフィルターを正しく取り付けていますか。正しく取り付けているか確認してください。	28,29,41
	運転中に止まる	●本体がコードなどに引っ掛かっていませんか。薄いタオルなどの布やひもなどが、車輪類に巻き付いていませんか。本体裏側の主電源スイッチを「OFF」にして、本体に引っ掛かった物や、車輪類に巻き付いた物をはずしてください。	31
		●本体が段差を乗り越えられずに止まっていませんか。本体を別の場所に移してください。	22
	障害物に衝突する	●壁際モードで運転していませんか。壁際モードで運転すると、椅子やテーブルなどの脚や壁・障子・ふすまなどに衝突する場合があります。	—
		●超音波センサーが汚れていませんか。お手入れしてください。お手入れしても衝突する場合は、故障の可能性があります。お買いあげの販売店、またはお客様ご相談窓口（43ページ）にご相談ください。	32

修理のご依頼やお問い合わせの前に、下記内容をお調べください。
併せて以下のサイトの「COCOROBO(ココロボ)」に関するページもご確認ください。
http://www.sharp.co.jp/support/

	こんなとき	お調べください	参照ページ
本体／充電台	まっすぐ進まない	●車輪類に異物がはさまっていませんか。本体裏側の主電源スイッチを「OFF」にして、車輪類の異物を取り除いてください。	32
		●超音波センサーが汚れていませんか。お手入れしてください。	32
	速度が変化する	●センサーが障害物を感知したり、走行方向の判断をするときに、速度を落とすことがあります。異常ではありません。	—
	段差を回避できずに落下する	●落下防止センサーが汚れていませんか。お手入れしてください。お手入れしても、段差を回避できずに落下する場合は、故障の可能性があります。お買いあげの販売店、またはお客様ご相談窓口（43ページ）に、ご相談ください。	32
	吸込力が弱い 運転音がいつもより大きい	●ダストボックスがゴミでいっぱいになっていませんか。HEPA(ヘパ)クリーンフィルターは、目詰まりしていませんか。ゴミを捨ててお手入れしてください。	28,29
		●回転ブラシやサイドブラシにゴミがからみついていませんか。お手入れしてください。また確実に取り付けていますか。	30,31
		●吸込力「弱」で運転していませんか。	21
	運転音を小さくしたい	●吸込力を「弱」にすると、運転音を小さくすることができます。	21
	排気がにおう	●湿ったゴミやニオイがするゴミを吸い込んでいませんか。ゴミを捨ててください。	28
		●HEPA(ヘパ)クリーンフィルターが目詰まりしてませんか。お手入れしてください。また、水洗いした場合は充分に乾かしましたか。充分に乾かしてからご使用ください。	29
	回転ブラシが回らない	●回転ブラシに異物(糸くず・毛髪など)がからみついていませんか。お手入れしてください。また、回転ブラシと回転ブラシカバーを確実に取り付けていますか。取り付けもご確認ください。	31
	サイドブラシがはずれる	●サイドブラシを正しく取り付けていますか。取り付けを確認してください。	30
	本体や充電台が熱い	●制御回路に電流が流れたり、モーターの動作による熱です。エラー「E 100」が表示されていない場合は、異常ではありません。	41
	本体が充電台に戻らない 充電できない	●充電台の充電ランプは赤点灯していますか。赤点灯しない場合は、充電台の電源プラグとACアダプターのプラグをしっかり差し込んでいるか確認してください。	17
		●充電台の前方約1m、左右約0.5mに障害物がありませんか。障害物がある場合はこの範囲の外に移動してください。	17
		●充電台の近くに光や赤外線を出したり、強く反射する物はありませんか。これらの物は充電台の近くに置かないでください。	—
		●本体と充電台の充電端子に異物が付着していませんか。お手入れしてください。	32
		●本体裏側の主電源スイッチが「OFF」になっていませんか。主電源スイッチを「ON」にしてください。	13
	充電満量なのに運転時間が極端に短い	●バッテリーが消耗しています。お買いあげの販売店、またはお客様ご相談窓口（43ページ）に、バッテリーの交換をご相談ください。	33

こんなときは? 2

	こんなとき	お調べください	参照ページ
操作／設定	本体の発声を止めたい 操作を受け付けたときの本体の動きを止めたい	●ココロエンジンを「オフ」にしてください。	15,34,36
	言語を変更したい	●設定を変更してください。	34,36
	音量を「自動」に設定したのに夜間の音量が小さくならない 「おはよう」などの挨拶が変な時刻に流れる	●本体の現在時刻は正しく設定されていますか。正しい時刻を設定してください。	35

お知らせ表示・エラー表示

「E ○○○」はエラー表示、「U ○○○」はお知らせ表示です。
表示中は、自動で電源「切」になりません。エラー「E ○○○」を表示すると、その場で運転を停止します。

原因を取り除いてから本体の を押すと表示が消えます。

	表示	エラー音声ガイド	こうしてください
お知らせ表示	U601	ゴミがいっぱいです	●ダストボックスのゴミを捨て、HEPA(ヘパ)クリーンフィルターをお手入れしてください。 28, 29ページ
充電	E000	充電してください	●本体を充電してください。 18ページ
	E001	正常に充電できません	●正常に充電できませんでした。 充電台の電源プラグを抜いて、充電ランプ(赤)が消えてから(約10分後)、電源プラグを差し込んで、室温が0℃～35℃の場所でもう一度充電してください。
	E002	バッテリーの交換時期です	●バッテリーが消耗しています。お買いあげの販売店、またはお客様ご相談窓口 43ページ に、バッテリーの交換をご相談ください。
タイマー運転	E600	タイマー運転が正常に開始しませんでした	●タイマー運転開始時刻のときにバッテリー残量が少なかったため、運転できませんでした。タイマー運転開始時刻のときは充電満量にしてください。
	E601	タイマー運転が正常に開始しませんでした	●タイマー運転開始時刻のときにダストボックスにゴミがたまっていたため、運転できませんでした。ゴミを捨ててHEPA(ヘパ)クリーンフィルターをお手入れしてください。 28, 29ページ
故障	E800	――――	●本体の主電源スイッチを「OFF」にし、お買いあげの販売店、またはお客様ご相談窓口 43ページ に、修理をご依頼ください。

こんなとき		お調べください	参照ページ
操作／設定	ゴミ捨てランプが消灯しない	●ゴミを捨てて、HEPA(ヘパ)クリーンフィルターのお手入れをしましたか。それでも消灯しない場合は、主電源スイッチ「ON」のまま、ダストボックスを入れ直してください。	28,29
	設定した時刻に、タイマー運転を開始しない	●本体の現在時刻は正しく設定されていますか。正しい時刻を設定してください。	35
		●タイマー運転開始時刻に以下の場合はタイマー運転をしません。 •主電源スイッチが「OFF」のとき •本体が運転中のとき •バッテリー残量が少ない場合(電池マークが赤点滅) エラー「E600」を表示します。 •ゴミがいっぱいたまっているとき エラー「E601」を表示します。	40

修理のご依頼やお問い合わせの前に、下記内容をお調べください。

●原因を取り除いても運転ができない場合は、主電源スイッチを「OFF」にしてから、もう一度「ON」にしてください。同じエラーを繰り返し表示する場合は、本体またはリモコンで電源「切」にしてから、もう一度電源「入」にしてください。それでも同じエラーを表示する場合は、お買いあげの販売店、またはお客様ご相談窓口 43ページ に、ご相談ください。

表示		エラー音声ガイド	こうしてください
本体	E100	本体が過熱しています	●本体の主電源スイッチを「OFF」にし、1時間以上待ってから、主電源スイッチを「ON」にして、再度、運転してください。
	E102	ダストボックスまたはフィルターが入っていません	●ダストボックス、またはHEPA(ヘパ)クリーンフィルターが入っていません。ダストボックスとHEPA(ヘパ)クリーンフィルターを正しく取り付けているか確認してください。 28, 29ページ
	E103	バンパーを確認してください	●バンパーセンサーの誤作動です。バンパー 10ページ を手で10回程度押してください。
	E200	回転ブラシエラーです確認してください	●回転ブラシやサイドブラシに異物(糸くず・毛髪など)がからみついていませんか。異物を取り除いてください。 30, 31ページ
	E300	本体を水平な場所へ移動してください	●駆動車輪が脱輪したり、浮き上がったりしていませんか。本体を水平な場所に移動してください。
	E301 E302	駆動車輪エラーです確認してください	●駆動車輪に異物(糸くず・毛髪など)がからみついていませんか。異物を取り除いてください。 32ページ ●本体が低いすき間を通るとき、すき間に押されてエラーを表示する場合があります。故障ではありません。
	E303	本体を別の場所へ移動してください	●本体が移動中に立ち往生していませんか。本体を別の場所に移動してください。
	E304 E305 E306	本体の設置場所を確認してください	●本体が段差の近くにあるため、運転スタートできません。本体を別の場所に移動してください。別の場所に移動してもエラー表示する場合は、落下防止センサーを、乾いた柔らかい布または綿棒などで軽く拭いて、お手入れしてください。 32ページ
	E307 E308 E309	センサーエラーです確認してください	●落下防止センサーの誤作動です。落下防止センサーを、乾いた柔らかい布または綿棒などで軽く汚れを拭いて、お手入れしてください。 32ページ

保証とアフターサービス よくお読みください

修理を依頼されるときは 持込修理

1 「こんなときは?」(38~41ページ)や「お知らせ表示・エラー表示」(40, 41ページ)などをお調べください。
2 それでも異常があるときは使用をやめて、必ず本体の主電源スイッチを「OFF」にし、充電台の電源プラグを抜いてください。
3 お買いあげの販売店にご連絡ください。

便利メモ お買いあげの際に記入されると便利です。

販売店名
電　話　(　　)　　ー
お買いあげ日　　年　　月　　日

保証期間中

● 修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定にしたがって販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

● 修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

● 修理料金は技術料･部品代･出張料などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

保証書(別添)

● 保証書は「お買いあげ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取ってください。
保証書は、内容をよくお読みの後、大切に保存してください。
● **保証期間…お買いあげの日から1年間です。**
保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

補修用性能部品の保有期間

● 当社はロボット家電(電気掃除機)の補修用性能部品を製品の製造打切後、6年保有しています。
● 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

補修部品について
部品共用化のため、共通色に変更する場合があります。

愛情点検

長年ご使用のロボット家電(電気掃除機)の点検を!
このような症状はありませんか?

● 主電源スイッチを「ON」にしたり、電源を入れても、ときどき運転しないことがある。
● 電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
● 運転中ときどき止まる。
● 運転中に異常な音がする。
● 本体や充電台が変形したり、異常に熱い。
● こげくさいニオイがする。

ご使用中止

故障や事故の防止のため、すぐに本体の主電源スイッチを「OFF」にし、充電台の電源プラグをコンセントから抜いて必ず販売店に点検をご依頼ください。
なお、点検・修理に要する費用は販売店にご相談ください。

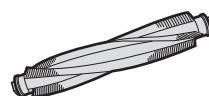
別売品

● お買いあげの販売店、またはお近くのシャープ製品取扱店でお買い求めください。
● お買い求め・お問い合わせの際は、各部品の流通コードをご連絡ください。
● 下記の部品および価格は、2012年5月現在のもので変更する場合があります。
価格は希望小売価格(税抜価格)です。

● **HEPA(ヘパ)クリーンフィルター**
流通コード　217 337 0469
2,625円(2,500円)

● **クリーニングブラシ**
流通コード　217 936 0635
630円(600円)

交換用別売品 摩耗したら交換してください。(30, 31ページ)

● **回転ブラシ**
流通コード　217 310 0253
2,100円(2,000円)

● **サイドブラシ(1個)**
流通コード　217 310 0254
1,050円(1,000円)

お客様ご相談窓口のご案内

修理・使いかた・お手入れ・お買い物などのご相談・ご依頼、および万一、製品による事故が発生した場合は、お買いあげの販売店、または下記窓口にお問い合わせください。
ファクシミリ送信される場合は、製品の形名やお問い合わせ内容のご記入をお願いいたします。

※弊社では、確実なお客様対応のため、フリーダイヤル・ナビダイヤルサービスをご利用のお客様に「発信者番号通知」をお願いしています。発信者番号を非通知に設定されている場合は、番号の最初に「186」をつけておかけください。

メールでのお問い合わせなど【シャープサポートページ】

http://www.sharp.co.jp/support/ ■よくあるご質問などもパソコンから検索できます。

使用方法のご相談など【お客様相談センター】おかけ間違いのないようにご注意ください。

受付時間（年末年始を除く）●月曜～土曜：9:00～18:00 ●日曜・祝日：9:00～17:00

固定電話、PHSからは、フリーダイヤル
0120 - 078 - 178

携帯電話からは、ナビダイヤル
0570 - 550 - 449

■フリーダイヤル・ナビダイヤルがご利用いただけない場合は…

電　話	FAX
06 - 6792 - 1582	06 - 6792 - 5993
〒581-8585　大阪府八尾市北亀井町3-1-72	

修理のご相談など【修理相談センター】おかけ間違いのないようにご注意ください。

受付時間（年末年始を除く）●月曜～土曜：9:00～20:00 ●日曜・祝日：9:00～17:00

固定電話、PHSからは、フリーダイヤル
0120 - 02 - 4649

携帯電話からは、ナビダイヤル
0570 - 550 - 447

■フリーダイヤル・ナビダイヤルがご利用いただけない場合は…

	電　話	FAX
東日本地区	043 - 299 - 3863	043 - 299 - 3865
西日本地区	06 - 6792 - 5511	06 - 6792 - 3221

持込修理および部品購入のご相談は、下記地区別窓口(サービスセンター／テクニカルセンター)でも承っております。

受付時間（祝日など弊社休日を除く）●月曜～土曜：9:00～17:40　ただし、沖縄地区は月曜～金曜：9:00～17:40

地区	窓口	電話	住所
北海道	札幌	011-641-4685	〒063-0801　札幌市西区二十四軒1条7-3-17
東北	仙台	022-288-9142	〒984-0002　仙台市若林区卸町東3-1-27
関東	宇都宮	028-637-1179	〒320-0833　宇都宮市不動前4-2-41
関東	東東京	03-5855-0432	〒114-0012　北区田端新町2-2-12
関東	横浜	045-753-4647	〒235-0036　横浜市磯子区中原1-2-23
中部	静岡	054-344-5781	〒424-0067　静岡市清水区鳥坂1170-1
中部	名古屋	052-332-2623	〒454-0011　名古屋市中川区山王3-5-5
中部	金沢	076-249-2434	〒921-8801　野々市市御経塚4-103
近畿	京都	075-672-2378	〒601-8102　京都市南区上鳥羽菅田町48
近畿	神戸	078-452-7009	〒658-0025　神戸市東灘区魚崎南町4-12-6
近畿	大阪	06-6794-5611	〒547-8510　大阪市平野区加美南3-7-19
中国	広島	082-874-8149	〒731-0113　広島市安佐南区西原2-13-4
四国	高松	087-823-4901	〒760-0065　高松市朝日町6-2-8
九州	福岡	092-572-4652	〒812-0881　福岡市博多区井相田2-12-1
沖縄	那覇	098-861-0866	〒900-0002　那覇市曙2-10-1

「宅配業者引き取りサービス」のご案内

※サービスエリア：日本国内地域。ただし、沖縄県を除く。

固定電話、PHSからは、フリーダイヤル **0120 - 02 - 4649**
携帯電話からは、ナビダイヤル **0570 - 550 - 447**

ご転居やご贈答品などで、お買いあげの販売店に修理が依頼できない場合や、上記窓口にお持込みできない場合に、お電話で依頼いただきますと、当社指定の宅配業者がお客様のご都合の良い日時にご自宅に訪問してお預かりし、弊社で修理完了後ご自宅までお届けするサービスです。

■ご利用料金：保証期間内は無料です。(保証書記載の「保証規定」に準じます。保証期間内でも有料になる場合があります。)
保証期間外は修理料金(修理内容により異なります)と運送費1,000円＋梱包資材費＋代引き手数料がかかります。

■お引き取りの時間は次の時間帯よりお選びいただけます。

午前中	12:00～14:00	14:00～16:00	16:00～18:00	18:00～21:00

※交通事情などの理由により、ご指定の時間にお伺いできない場合がございます。

●お電話は番号をよくお確かめのうえ、お間違いのないようにおかけください。
●所在地・電話番号・受付時間などについては、変更になることがあります。(2013.02)

仕　様

電　源(充 電 台)	入力：AC 100V 50-60Hz共用
電　源　方　式	(Li-ion)リチウムイオン電池
消　費　電　力	40W(充電時)
連続運転時間	約1時間※
集 じ ん 容 積	0.22L
充　電　時　間	最大約4時間
質　量(本 体)	3.3kg
外形寸法(本体)	幅346mm×奥行346mm×高さ96mm
充 電 台 寸 法	幅220mm×奥行145mm×高さ110mm
電源コードの長さ	1.8m

※ 床面の材質・使用環境により異なります。

- 本機はヘルツ(Hz)フリーです。転居により電源周波数が変わっても、部品の取り換えや調整の必要はありません。
- 本機は日本国内向け仕様です。海外ではご使用できません。

製品登録のお願い

オンラインでの各種サポートサービスをご利用いただくために、〈SHARP i CLUB〉でご愛用製品の登録をお願いいたします。(登録無料)

http://iclub.sharp.co.jp/m/

スマートフォンや携帯電話はこちらから

お問い合わせ先

お問合わせの前にもう一度「こんなときは?」(38～41ページ)・「お知らせ表示」(46, 47ページ)をご確認ください。

メールでのお問い合わせなど
【シャープサポートページ】

シャープ　お問い合わせ

http://www.sharp.co.jp/support/

使用方法のご相談など
【お客様相談センター】

固定電話、PHSからは、フリーダイヤル **0120-078-178**
携帯電話からは、ナビダイヤル **0570-550-449**

修理のご相談など
【修理相談センター】

固定電話、PHSからは、フリーダイヤル **0120-02-4649**
携帯電話からは、ナビダイヤル **0570-550-447**

※非通知設定の電話は、最初に「186」をつけておかけください。詳しくは、取扱説明書43ページをご覧ください。

シャープ株式会社

本　社　〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町22番22号
健康・環境システム事業本部　〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3丁目1番72号

Printed in China
TINSJA419VBRZ 13D－ CN ③